MFC-425CN

かんたん設置ガイド

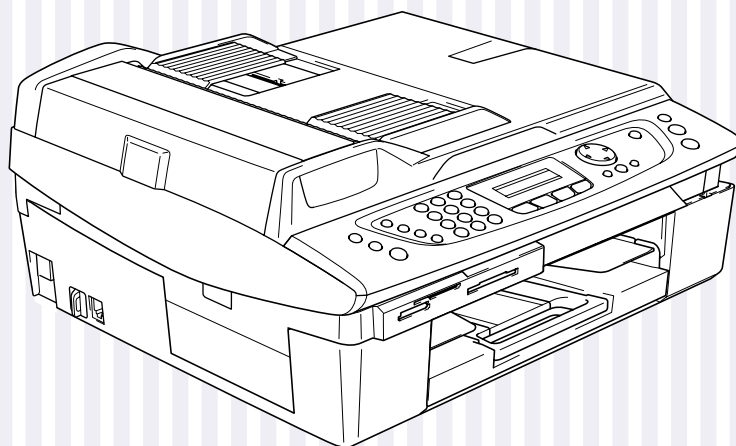
はじめにお読みください

Step1
付属品を取り付ける

Step2
設置・接続する

Step3
パソコンに接続する

Windowsの場合　Macintoshの場合

準備完了

このたびは、当社の商品をお買い上げいただきまことにありがとうございます。
当社商品をセッティングしていただくためにこのガイドをよくお読みください。
この商品の取り扱い・操作についてご不明な点がございましたら、下記お客様相談窓口（ブラザーコールセンター）にお気軽にお問い合わせください。

※ 電話番号はおかけ間違いのないようご注意ください。

お客様相談窓口　NTTコミュニケーションズ ナビダイヤル® **0570−031523**
全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます。

ブラザーコールセンターは、ブラザー販売株式会社が運営しています。

受付時間：月～金　9：00 ～ 20：00
　　　　　土　　　9：00 ～ 17：00

※上記番号がつながりにくいときは、「**052−824−5149**」にご連絡ください。

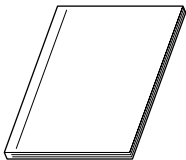
日・祝日および当社（ブラザー販売(株)）休日は休みとさせていただきます。
サービス＆サポートページ（ブラザーソリューションセンター）：http://solutions.brother.co.jp

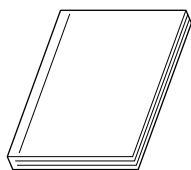
本書は、なくさないように注意し、いつでも手に取ってみることができるようにしてください。

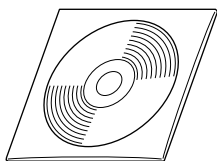
Version A

ユーザーズガイドの構成

本機には、以下のユーザーズガイドが同梱されています。

かんたん設置ガイド（本書）

必ず本書からお読みください。
本機をお使いいただくための準備について記載しています。

ユーザーズガイド

ファクス、コピー、フォトメディアキャプチャ、本機のお手入れ、困ったとき、などについて記載しています。

CD-ROM

付属の CD-ROM には、本書の内容も含めたユーザーズガイドが HTML 形式で収録されています。ファクス、コピーなどの機能に加え、プリンタ、スキャナなど、パソコンと接続して使う機能についても記載しています。また、ネットワークプリンタやネットワークスキャンなど、ネットワーク環境で使う機能についても説明しています。

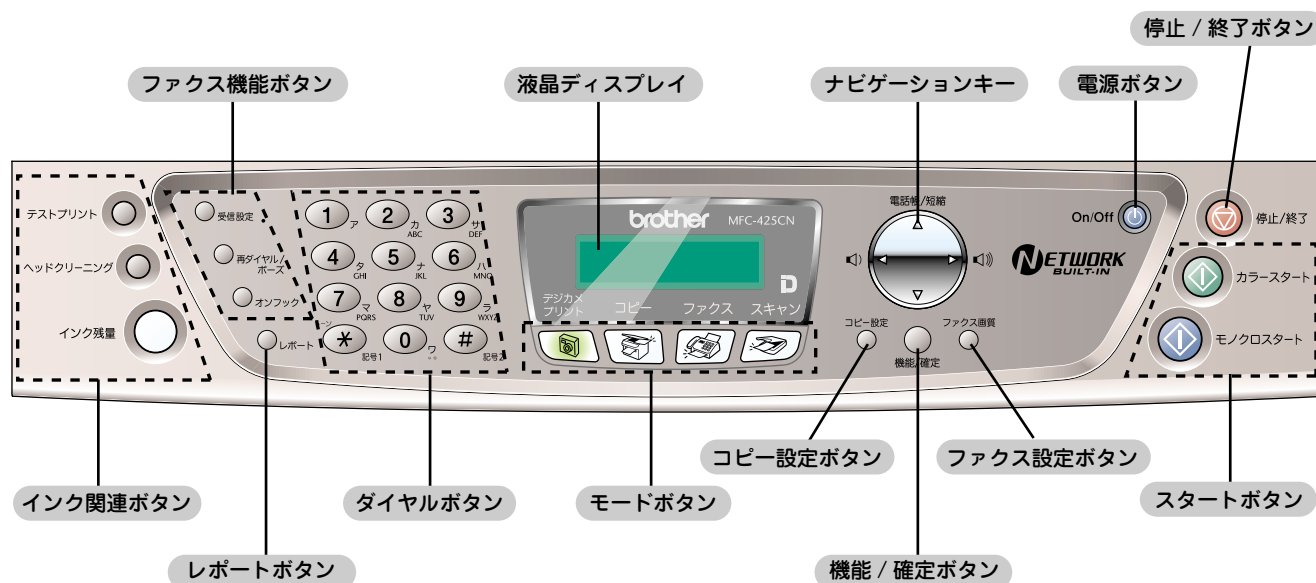
- Windows® をお使いの場合、パソコンにドライバをインストールすると、Windows® のスタートメニューからユーザーズガイド（HTML 形式）を閲覧できます。
  ［スタート］メニューから、［すべてのプログラム（プログラム）］－［Brother］－［MFC-425CN］－［取扱説明書］を選んでください。
- 最新のユーザーズガイドは、ブラザーソリューションセンター（http://solutions.brother.co.jp）からダウンロードできます。

本書のみかた

■ 本書で使用されている記号

本書では、下記の記号が使われています。

記号	説明
注意	お使いいただく上での注意事項、制限事項などを記載しています。
（メモアイコン）	知っていると便利なことや、補足を記載しています。
（矢印アイコン）	参照先などを記載しています。
（CD-ROM・パソコンアイコン）	HTML マニュアルへの参照先を記載しています。

各部の名称

詳細はユーザーズガイドをご覧ください。
⇒ユーザーズガイド 18 ページ「各部の名称とはたらき」

安全にお使いいただくために

このたびは本製品をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。

この「安全にお使いいただくために」では、お客さまや第三者への危害や損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示します。
注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。

	「してはいけないこと」を示しています。		「しなければいけないこと」を示しています。
	「さわってはいけないこと」を示しています。		「電源プラグを抜くこと」を示しています。
	「分解してはいけないこと」を示しています。		「火気に近づいてはいけないこと」を示しています。
	「水場で使ってはいけないこと」を示しています。		

注意

■ 本機は、情報処理装置など電波障害自主規制協議会（VCCI ）の基準に基づく、クラス B 情報技術装置です。本機は、家庭環境で使用することを目的としていますが、本機がラジオやテレビ受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。ユーザーズガイドに従って正しい取り扱いをしてください。

■ 本製品は、厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一不具合がありましたら、「お客様相談窓口（コールセンター）0570-031523」までご連絡ください。

■ お客さまや第三者が、本製品の使用の誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合、または本製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

■ 本製品の設置に伴う回線工事には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は違法となり、また事故のもととなりますので、絶対におやめください。

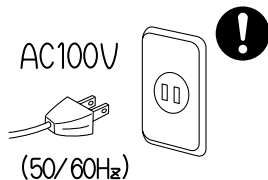
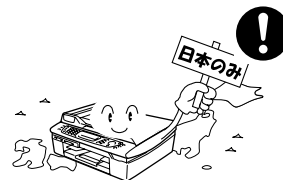
■ 電話帳に登録した内容、メモリーに受信したファクスなどで重要な情報は、必ず印刷して保管してください（⇒ユーザーズガイド 67 ページ「電話帳リストを印刷する」、73 ページ「メモリー受信したファクスを印刷する」）。本製品は、静電気・電気的ノイズなどの影響を受けたとき、誤って使用したとき、または故障・修理・使用中に電源が切れたときに、メモリーに記憶した内容が変化・消失することがあります。これらの要因により本機のメモリーに記憶した内容が変化・消失したために発生した損害について、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■ ユーザーズガイドなど、付属品を紛失した場合は、お買い上げの販売店にてご購入いただくか、ダイレクトクラブ（裏表紙）へご注文ください。

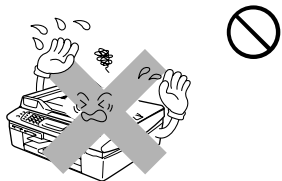
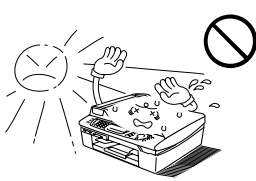
設置についてのご注意

⚠ 警告

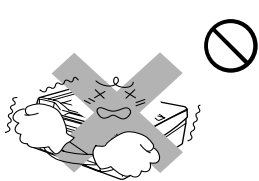
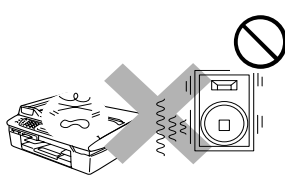
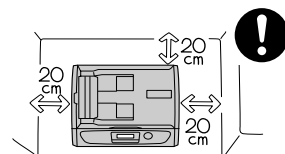
故障や変形、火災の原因になります。

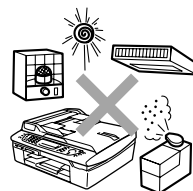
● 電源は AC100V、50Hz または 60Hz でご使用ください。

● 国内のみでご使用ください。海外ではご使用になれません。

⚠ 注意

本機は以下の場所に設置しないでください。故障や変形、火災の原因になります。

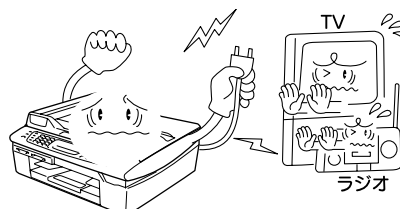
● **湿度の高い場所**
ふろ場や加湿器などの近く

● **温度の高い場所**
直射日光が当たるところ、暖房設備などの近く

● **不安定な場所**
ぐらついた台の上や、傾いたところなど

● **油飛びや湯気の当たるところ**
調理台などの近く

● **いちじるしく低温な場所**
製氷倉庫など

● **磁気の発生する場所**
テレビ、ラジオ、スピーカー、コタツなどの近く

● **壁のそば**
本機を正しく使用し性能を維持するために周囲の壁から 20cm 以上はなす

● **傾いたところ**
傾いたところに置くと正常に動作しないことがあります

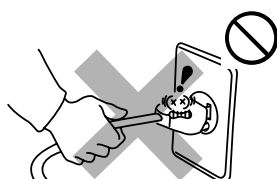
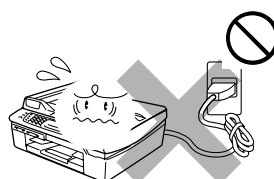
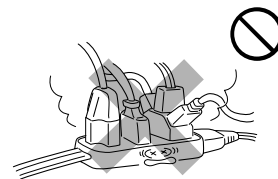
● **温度が急激に変化するところ**
● **風が直接当たるところ**
クーラーや換気口の近く
● **ほこりや鉄粉、振動の多いところ**
● **換気の悪いところ**
● **揮発性可燃物、カーテンに近いところ**
● **じゅうたんやカーペットの上**

■ 電波障害があるときは

近くに置いたラジオに雑音が入ったり、テレビ画面にちらつきやゆがみが発生することがあります。
その場合は電源コードをコンセントから一度抜いてください。電源コードを抜くことにより、ラジオやテレビが正常な状態に回復するようでしたら、次の方法で対処してください。

・ 本機をテレビから遠ざける
・ 本機またはテレビの向きを変える

電源についてのご注意

警告

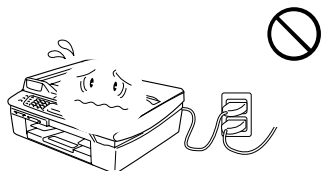
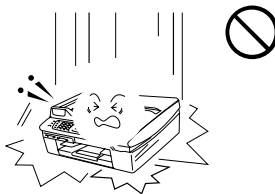
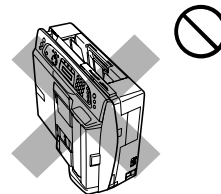
火災や感電、やけどの原因になります。

● ぬれた手で電源コードを抜き差ししないでください。 	● 電源コードを抜くときは、コードを引っぱらずにプラグ（金属でない部分）を持って抜いてください。 	● 電源コードの上に重い物をのせたり、引っぱったり、たばねたりしないでください。 	● タコ足配線はしないでください。

注意

火災や感電、やけどの原因になります。

● 雷がはげしいときは、電源コードや AC アダプタをコンセントから抜いてください。また、電話機コードを本機から抜いてください。 （電源プラグは抜きやすいところに差し込んでください。） 	● 電源コードはコンセントに確実に差し込んでください。また、本機の電源を完全に切るためにはコンセントから電源プラグを抜かなければいけません。緊急時に容易にアクセスできるように本機はコンセントの近くに設置してください。

■ その他

● 電源コンセントの共用にはご注意ください。複写機などの高電圧機器と同じ電源はさけてください。 誤動作の原因となります。 	● 落下、衝撃を与えないでください。 	● 本機を立てて放置しないでください。 インクが漏れる場合があります。
● 本機に貼られているラベル類ははがさないでください。 ● 梱包されている部品は必ず取り付けてください。		

目次

ユーザーズガイドの構成 1
本書のみかた 1
各部の名称 2
安全にお使いいただくために 3
設置についてのご注意 4
電源についてのご注意 5
目次 6

STEP1 付属品を取り付ける 7

付属品を確認する 8
用紙をセットする 9

STEP2 設置・接続する 11

接続する 12
インクカートリッジを取り付ける 14
印刷テストをする 16
回線種別を設定する 17
受信モードを選ぶ 18
受信モードを選択する 19
日付と時刻を設定する［時計セット］......20
名前とファクス番号を設定する
［発信元登録］..21
入力できる文字 21
文字の入れかた（変更のしかた）........................ 21
いろいろな接続 22
ADSL をご利用の場合 22
ISDN をご利用の場合 22
ひかり電話に接続する場合 23
CS チューナーやデジタルテレビを
接続する場合 23
構内交換機（PBX）・ホームテレホン
・ビジネスホンをご利用の場合 23

STEP3 パソコン（Windows®）に 接続する 25

インストールの前に 26
CD-ROM の内容 26
動作環境 27
ネットワーク環境で複数のパソコンから
使用する場合 28
ドライバとソフトウェアを
インストールする 30
USB ケーブルで接続する場合 30
ネットワークケーブル（LAN ケーブル）で
接続する場合 33
「BRAdmin Professional」をインストールする ..36

STEP3 Macintosh® に接続する 37

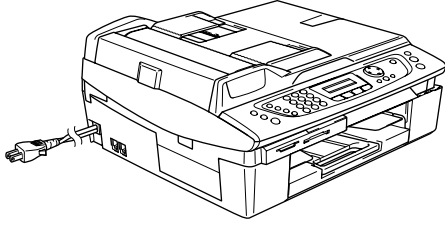
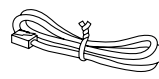
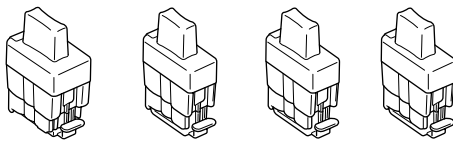
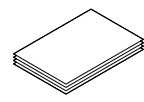
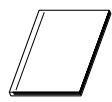
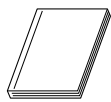
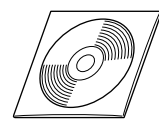
インストールの前に 38
CD-ROM の内容 38
動作環境 39
ネットワーク環境で複数の Macintosh® から
使用する場合 39
ドライバとソフトウェアを
インストールする 40
USB ケーブルで接続する場合
（Mac OS 9.1 ～ 9.2）...40
USB ケーブルで接続する場合
（Mac OS X 10.2.4 以降）.....................................42
ネットワークケーブル（LAN ケーブル）で
接続する場合（Mac OS 9.1 ～ 9.2）....................45
ネットワークケーブル（LAN ケーブル）で
接続する場合（Mac OS X 10.2.4 以降）..............47
この続きは… 50
関連製品のご案内
消耗品
専用紙・推奨紙

アフターサービスのご案内
商標について

付属品を取り付ける

本機を箱から出し、付属品の確認や取り付けを行います。

… 箱の中身を確認します

… 付属の用紙を記録紙トレイにセットします

1 付属品を確認する

箱の中に下記の部品が揃っていることを確かめてください。本製品は、厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一足りないものがあった場合、違うものが入っていた場合、破損していた場合は、お買い上げの販売店または「お客様相談窓口（ブラザーコールセンター）0570-031523」にご連絡ください。

本体	電話機コード
インクカートリッジ（4 個）	A4 記録紙（普通紙）

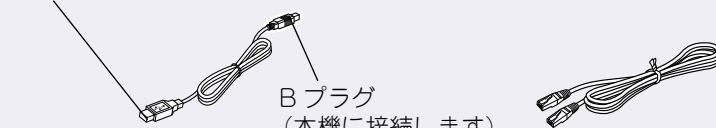
●ユーザーズガイド

かんたん設置ガイド（本書）	ユーザーズガイド	CD-ROM

注意

■ **本機とパソコンをつなぐケーブルは同梱されておりません。下記のいずれかの市販のケーブルをお買い求めの上、お使いください。**

○USB ケーブル（AB タイプ）
USB ケーブルは長さが 2.0m 以下のものをお使いください。

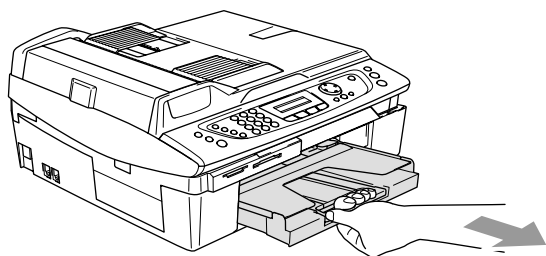
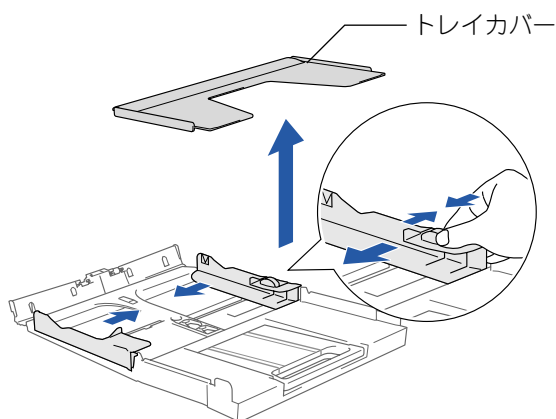
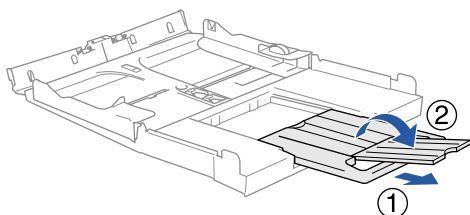
○ネットワークケーブル（LAN ケーブル）
カテゴリ 5（100BASE-TX 用）のストレートケーブルをお使いください。

■ 箱を開けたときは

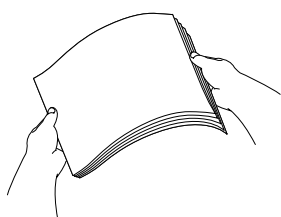
箱から本機を取り出したときは、シールやカバーを外してください。
また、箱や梱包材、保護カバー（⇒ 14 ページ「インクカートリッジを取り付ける」）は廃棄せずに保管してください。

2 用紙をセットする

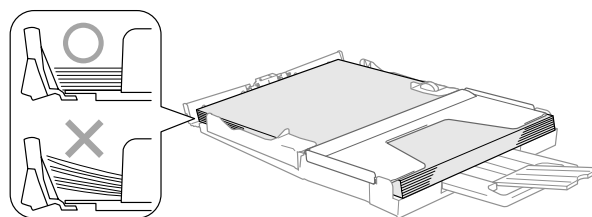
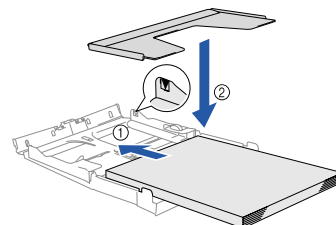
「印刷テスト」を行うために、記録紙トレイに付属の記録紙（A4）をセットします。

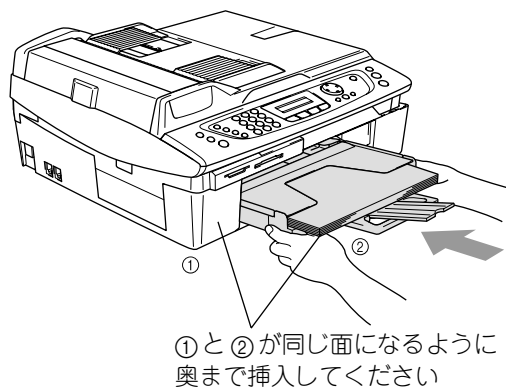
記録紙トレイには、A4 サイズの紙を約 100 枚までセットできます。詳細については、ユーザーズガイドをご覧ください。
⇒ユーザーズガイド 23 ページ「記録紙のセット」

1 本機から記録紙トレイを引き出す

2 トレイカバーを外し、幅のガイドを用紙に合わせる

3 長さのガイドを引き出し（①）、記録紙ストッパーを開く（②）

4 記録紙をさばく

紙づまりや給紙ミスがないように、記録紙をさばきます。

5 印刷したい面を下にして記録紙をセットし（①）、トレイカバーをかぶせる（②）

記録紙の先端がコツンと当たるところまでセットします。強く押し込まないでください。

記録紙が記録紙トレイの中で平らになっていること、▼マークより下の位置にあることを確認してください。また幅のガイドが記録紙の幅に合っていることを確認してください。

6 記録紙トレイを元にもどす

本機から引き出した記録紙トレイを押して､元に戻します。

①と②が同じ面になるように奥まで挿入してください

注意

- **光沢紙をセットするときは、印刷面に直接手を触れないようにしてください。**
- **インクジェット紙、光沢紙、OHP フィルムには表側（印刷面）と裏側があります。表側（印刷面）を下向きにして記録紙トレイにセットしてください。**

長さのガイドを最大限に引き出し、記録紙ストッパーは常に開いた状態で記録紙トレイをセットしてください。

設置・接続する

本機の準備が終わったら、次は電話回線や電源に接続し、実際に印刷できるかどうかテストします。

… 本機を電話回線に接続します。

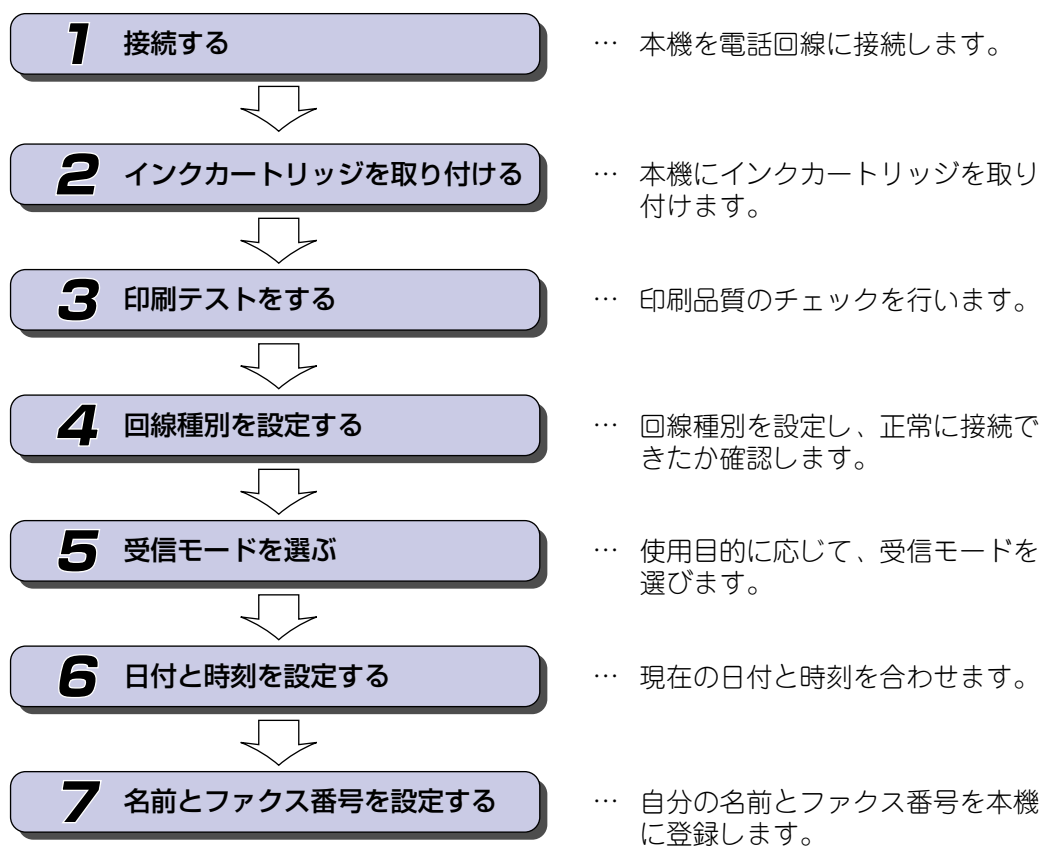
… 本機にインクカートリッジを取り付けます。

… 印刷品質のチェックを行います。

… 回線種別を設定し、正常に接続できたか確認します。

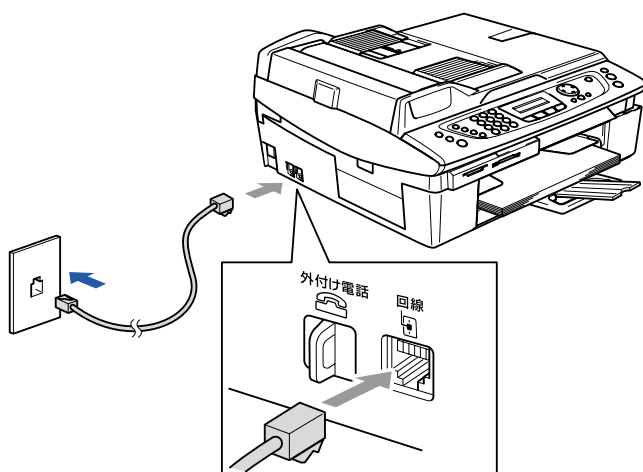
… 使用目的に応じて、受信モードを選びます。

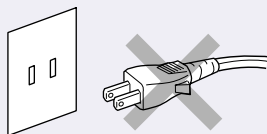
… 現在の日付と時刻を合わせます。

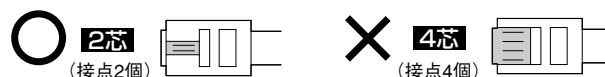
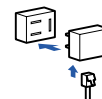
… 自分の名前とファクス番号を本機に登録します。

7 接続する

注意

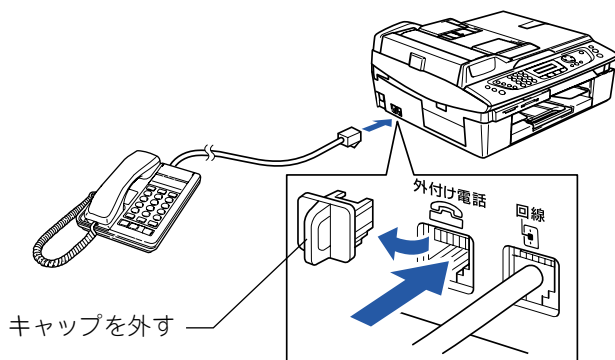
- 以下に示す接続方法は一例です。間違った接続は他の機器に悪影響を与える可能性があります。以下に示す接続方法以外の接続をしたいときは、販売店にご相談ください。
- お使いの電話回線にすでに何台かの電話機が接続されている場合は、本機がご使用できない場合があります。この場合は、配線工事が必要となります。工事には「電話工事担任者」の資格が必要となりますので、取り付け工事を行った販売店またはNTT窓口（116番）にご相談ください。

1 付属の電話機コードを本機側面の「回線」接続端子と壁側の電話機コード差し込み口に差し込む

注意

- 電源はまだ入れないでください。先に電話機コードから接続します。

- ここではまだパソコンと接続しません。
USBケーブルやネットワークケーブル（LANケーブル）は接続しないでください。

付属品の電話機コードをご使用にならない場合も、6極2芯の電話機コードをお使いください。6極4芯の電話機コードをご使用になると、通話中に雑音が入ることがあります。

3ピンプラグ式の場合は、市販のモジュラー付き電話キャップを購入してください。

直接配線式の場合は、別途工事が必要です。最寄りのNTT窓口（116番）にお問い合わせください。

お使いの回線がADSL・ISDNの場合は、「いろいろな接続」をご覧ください。⇒22ページ「いろいろな接続」

② お使いの電話機を本機に接続して使用する場合は、本機側面の外付け電話端子と電話機を接続する

外付け電話端子に接続できる電話機は、1 台だけです。

ファクス付き電話は接続できません。

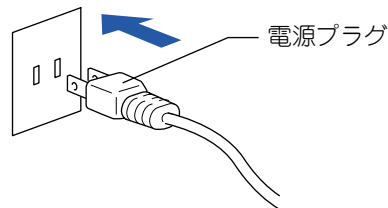
ナンバー・ディスプレイ対応の電話機を外付電話機として接続する場合は、本機のナンバー・ディスプレイの設定を「ソトヅケデンワ ユウセン」にしてください。
⇒ユーザーズガイド 36 ページ「ナンバー・ディスプレイサービスの設定をする」

お使いの電話回線に、すでに何台かの電話機が接続されている場合は、本機または外付け電話が使用できない場合があります。この場合、配線工事が必要です。工事には「電話工事担任者」の資格が必要となりますので、取り付け工事を行った販売店か、最寄りの NTT 窓口（116 番）にご相談ください。

■ お使いの電話機を留守番電話としてご使用の場合

以下の点に注意してください。

- 外付留守番電話機の設定は「留守」にしてください。
- より確実に受信するために、応答するまでの呼出回数は短かめ（1～2 回）に設定してください。
- 応答メッセージは、最初に 4、5 秒くらい無音状態を入れ、できるだけ短め（20 秒以内）に録音してください。
- 応答メッセージには、BGM を録音しないでください。
- 録音用のテープがある場合は、テープが留守番電話機に取り付けられていることを確認してください。

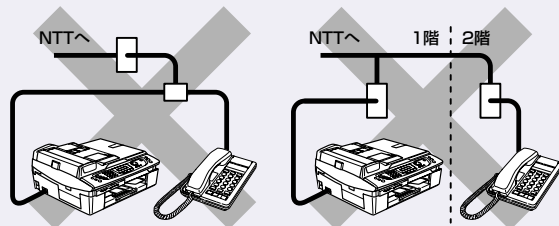
③ 電源コードをコンセントに差し込む

引き続き、「インクカートリッジを取り付ける」へ進みます。

「インクカートリッジを取り付ける」（14 ページ）

注意

■ ブランチ接続（並列接続）はしないでください。

ブランチ接続（並列接続）をすると、以下のような支障があり、正常に動作できなくなります。

- ファクスを送ったり受けたりしているときに、並列接続されている電話機の受話器を上げるとファクスの画像が乱れたり通信エラーがおきることがあります。
- 電話がかかってきたとき、ベルが鳴り遅れたり、途中で鳴りやんだり、相手がファクスのときに受信できないときがあります。
- コードレスタイプの電話機を接続すると、子機が使えなくなる可能性があります。
- 本機で保留にした場合、並列電話機では本機の保留状態を解除できません。
- 並列に接続された電話機から本機への転送はできません。
- ナンバー・ディスプレイ、キャッチホン、キャッチホン・ディスプレイ、などのサービスが正常に動作しません。
- パソコンを接続すると、本機が正常に動作しない場合があります。

「ブランチ接続（並列接続）」とは、一つの電話回線に複数台の電話機を接続することです。

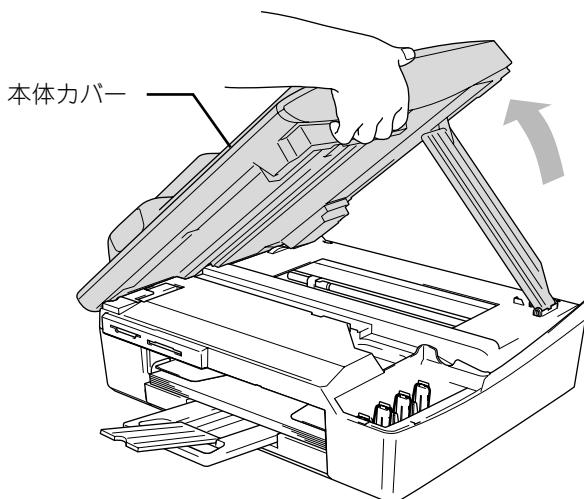
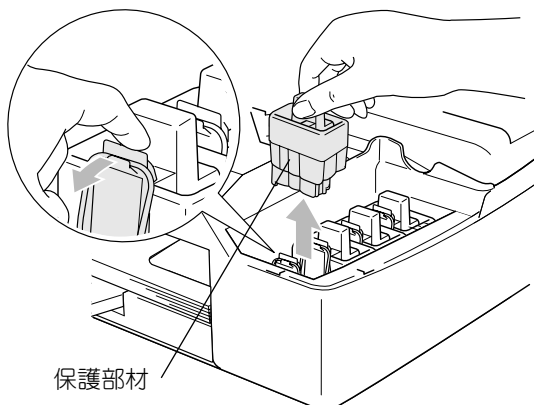
2 インクカートリッジを取り付ける

警告

● 誤ってインクが目に入ってしまったときは、すぐに水で洗い流してください。もし、炎症などの症状があらわれた場合は、医師にご相談ください。

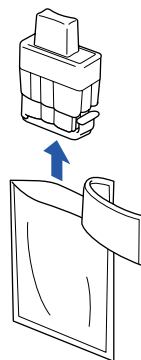
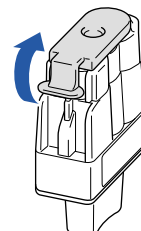
1 液晶ディスプレイの表示を確認する

液晶ディスプレイには「カートリッジガ　アリマセン」と表示されています。

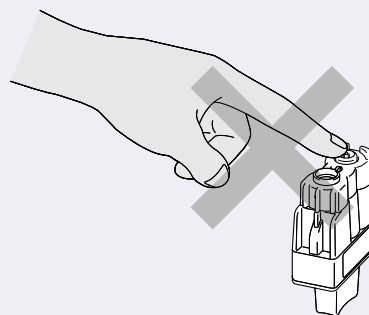
2 本体カバーを横から開き、しっかりと固定される位置まで上げる

3 インク挿入口にセットされている保護部材を取り除く

注意

■ 保護部材は捨てないでください。本機を輸送する時に必要です。

4 インクカートリッジを準備する

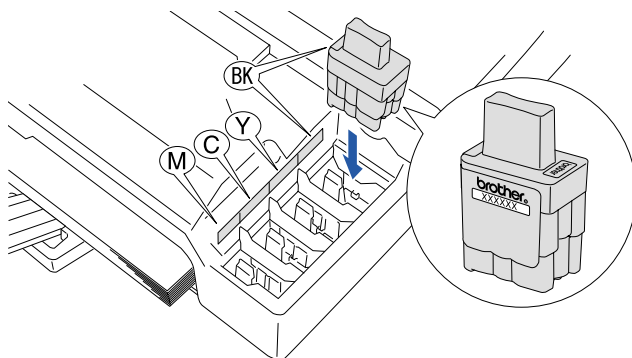
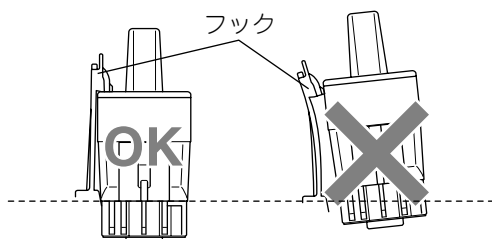
本機の付属品のインクカートリッジを開封します。

5 インクカートリッジについているキャップを取る

インクカートリッジの開封時にキャップが外れることがありますが、品質に影響はありませんので、そのまま取り付けてください。

注意

■ インクカートリッジのインク開口部には手を触れないでください。インク開口部はインクで濡れています。衣類につくとシミになりますのでご注意ください。

6 インクカートリッジを取り付ける

シールの色とインクカートリッジの色を合わせて、本体側のフックがインクカートリッジの上面にかかるまで、まっすぐに押し込みます。

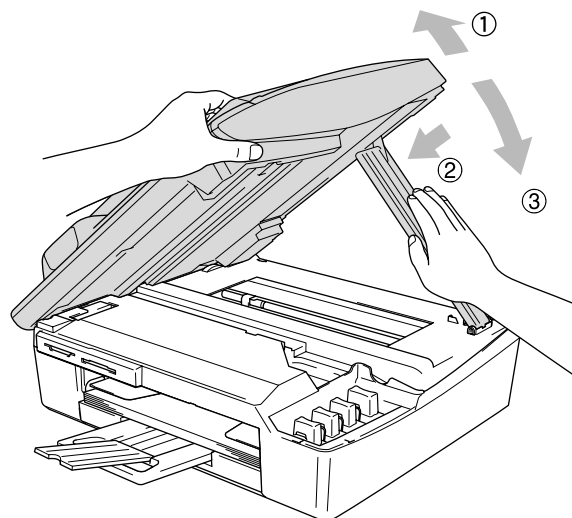
注意

- ■ **インクカートリッジを何度も抜き差ししないでください。インクが漏れることがあります。**
- ■ **インクカートリッジは分解しないでください。**

インクカートリッジは、ブラック（黒：BK）→イエロー（黄：Y）→シアン（青：C）→マゼンタ（赤：M）の順番で取り付けることをおすすめします。

7 本体カバーを閉じる

固定を取るために少し本体カバーを持ち上げ（①）、本体カバーサポートをゆっくり押しながら（②）、本体カバーを閉めます（③）。

注意

- ■ **本体カバーを閉めるときは、手をはさまないように注意して、最後まで本体カバーを持って閉めてください。**

- ◆ 本体カバーを閉じると、自動的に約 4 分間、プリントヘッドのクリーニングが行われます。
- ◆ クリーニングを行う音がしますが、異常ではありませんので、電源を切らないでください。
- ◆「インクギレ」と表示された場合は、インクカートリッジが正しくセットされているか確認してください。

プリントヘッドのクリーニングが終わると、下記の画面が表示されます。

キロクシ　ヲ　セット　シテ スタートボタンヲ　オス

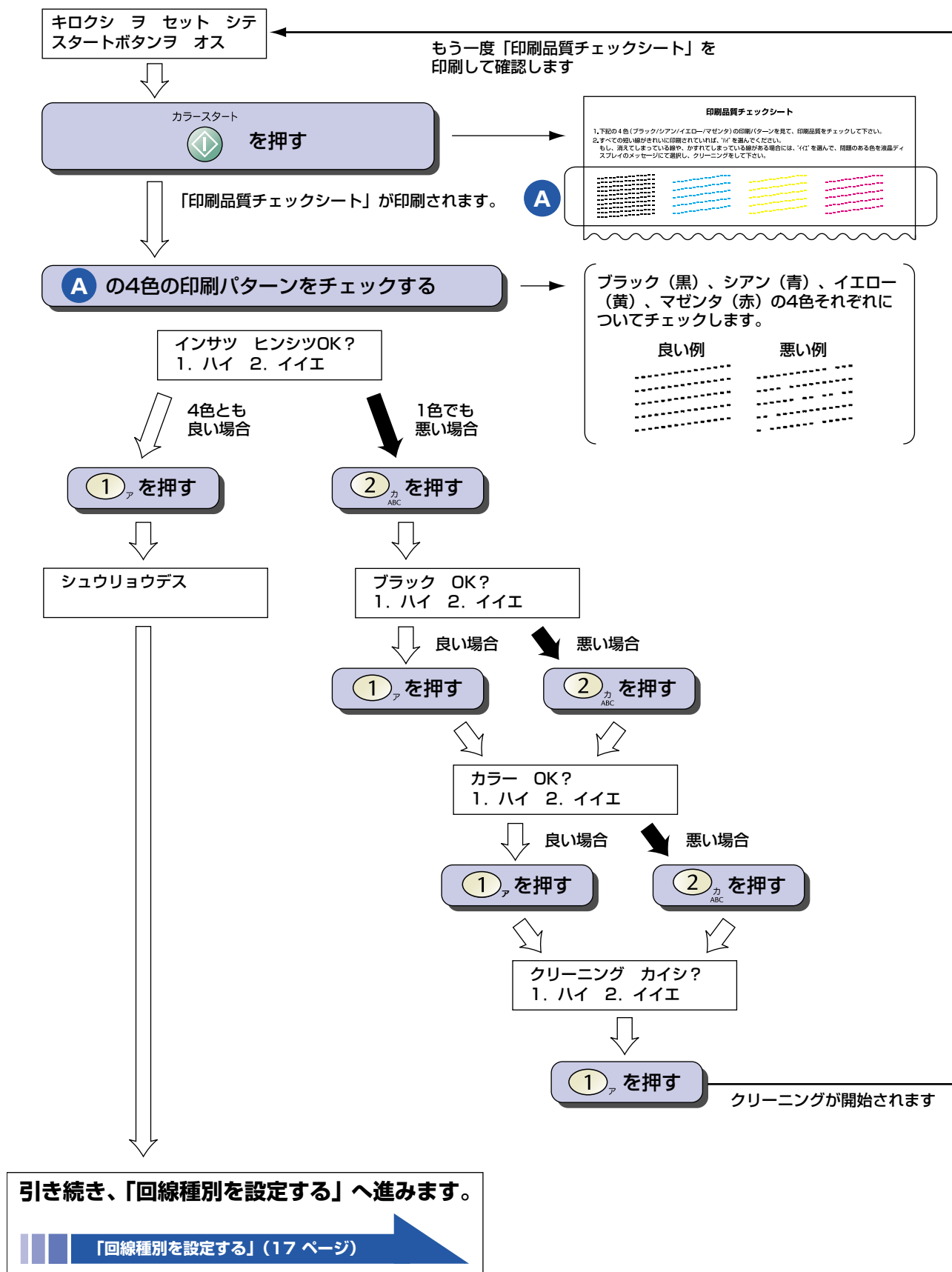
引き続き、印刷テストへ進みます。

「印刷テストをする」（16 ページ）

3 印刷テストをする

プリントヘッドのクリーニングが終わると、ディスプレイに「スタートボタンヲ オス」と表示されます。
以下の手順にしたがって、印刷品質のチェックを行います。

引き続き、「回線種別を設定する」へ進みます。

「回線種別を設定する」（17 ページ）

4 回線種別を設定する

ここで、液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示されていないか、「117」（時報：有料）などに電話がつながるかご確認ください。
電話がつながらない場合は、手動で回線種別を設定してください。

1 回線種別を確認する

印刷テストが終わると、回線種別の自動設定が始まります。

カイセン　チェックチュウ

自動設定が終わると、設定された回線種別が 2 秒間、ディスプレイに表示されます。

・「プッシュ　カイセン　デス」
・「ダイヤル　20PPS デス」

自動で設定されなかった場合は、手動で回線種別を設定してください。

正常に接続できている場合は、「受信モードを選ぶ」に進みます。

「受信モードを選ぶ」（18 ページ）

■ こんなメッセージが表示されたときは

デンワキ　コード　ヲ セツゾク　シテクダサイ

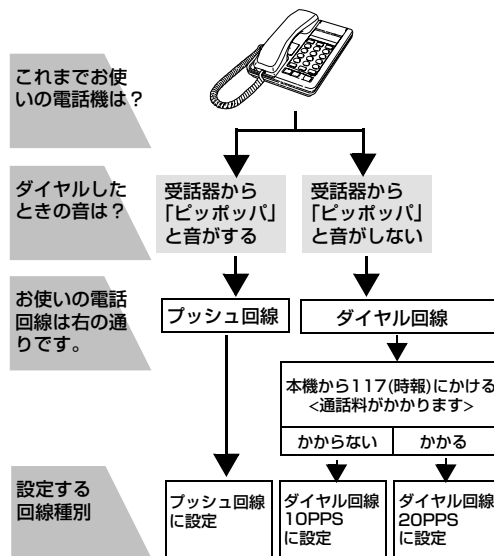
電話機コードが正しく接続されていません。
電話機コードを正しく接続してください。
（⇒ 12 ページ「接続する」）

電話機コードを接続しない場合は、 停止/終了 を押してください。

※ 正しく接続しないと、回線種別は「ダイヤル 20PPS」（ダイヤル 20PPS 回線）に設定されます。

■ 手動で回線種別を設定する

手動で回線種別を設定するときは、以下の操作で行います。

(1) 利用している電話回線の種別を確認する

(2) 機能/確定、0（ワ）、3（サ DEF）**を押す**

◆「ショキセッテイ　3. カイセンシュベツ セッテイ」と表示されます。

(3) ◯で回線種別を選ぶ

回線種別は、「プッシュカイセン／ダイヤル 10PPS ／ダイヤル 20PPS ／ジドウ　セッテイ」から選びます。

(4) 機能/確定 **を押す**

◆ 回線種別が設定されます。

注意

- ■ **ダイヤル回線 10pps を使用しているときは、必ず手動で回線種別を設定してください。**
- ■ **構内交換機（PBX）、マンションアダプタなど一般と異なる回線につないでいるときや、自動設定できないときは、手動で回線種別を設定します。**
- ■ **IP フォンアダプタをご使用の場合、アダプタを一時的に外し、電話回線に直接つないで電源コードを接続し直すと自動設定できます。それでも自動設定できない場合は、手動で設定してください。**
- ■ **本機を電話回線に接続せずに使用する（ファクス機能を使用しない）場合は、手動で回線種別を「ダイヤル 20PPS」に設定します。**

5 受信モードを選ぶ

使用目的に応じて、受信モードを選びます。

電話機を接続しない　**お買い上げ時**

■ ファクス専用（FAX ＝ファクスセンヨウ）

ファクスのとき →

※ 着信音の回数を 0 回にすると、着信音を鳴らさずにファクスを自動受信できます。
⇒ 19 ページ「着信音の回数を変更する」

電話機を接続する（＊）

■ 自動で切り替える（F/T ＝ジドウキリカエ）

→ 自動的につながります。
※ここから相手に料金がかかります。

ファクスのとき →

電話のとき → 本機と電話機が鳴る

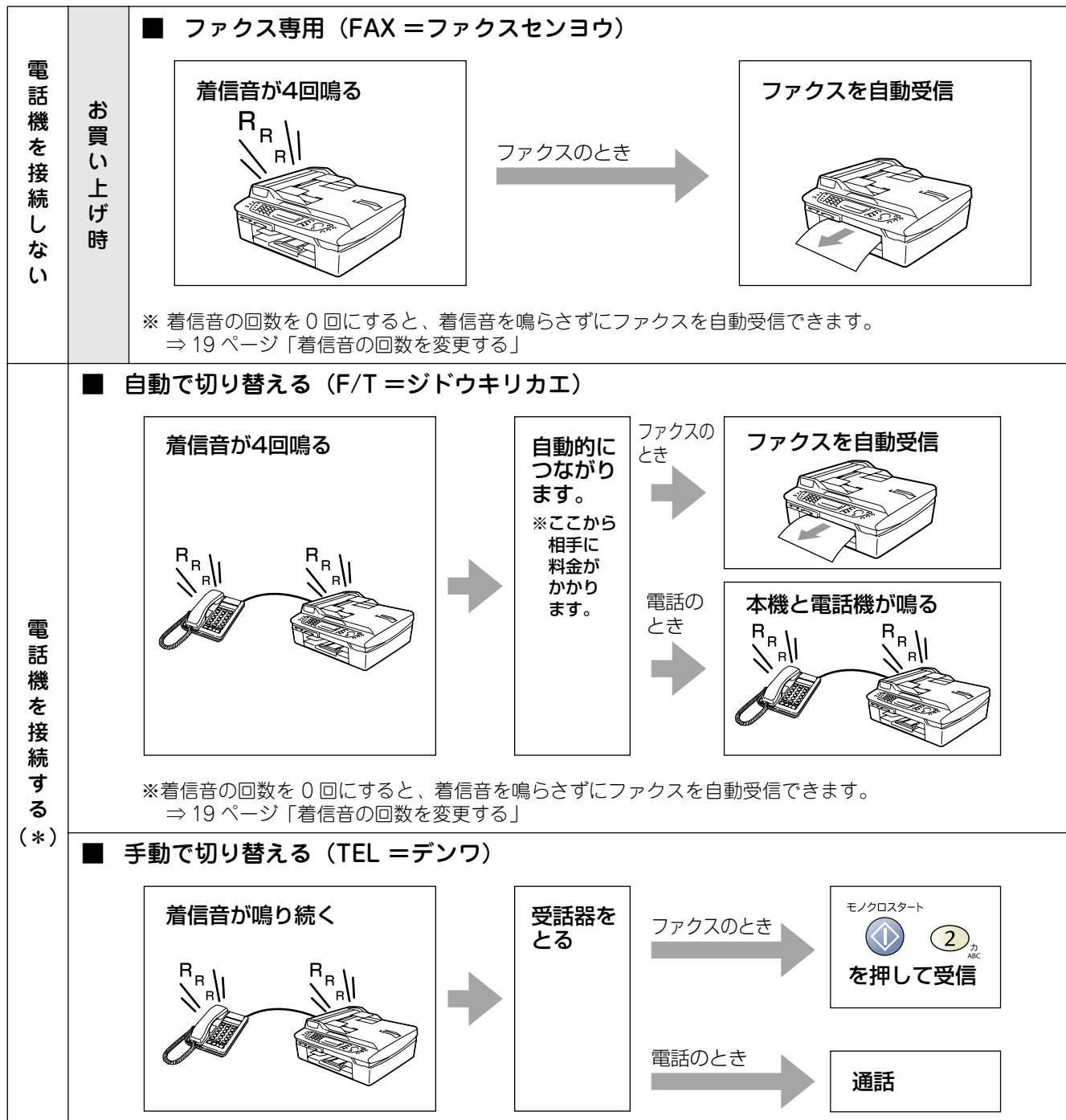
※着信音の回数を 0 回にすると、着信音を鳴らさずにファクスを自動受信できます。
⇒ 19 ページ「着信音の回数を変更する」

■ 手動で切り替える（TEL ＝デンワ）

→ 受話器をとる

ファクスのとき →

を押して受信

電話のとき → 通話

＊　ファクス付き電話は接続できません。

受信モードの詳細については、ユーザーズガイド をご覧ください。⇒ユーザーズガイド 30 ページ「受信モードを選ぶ」

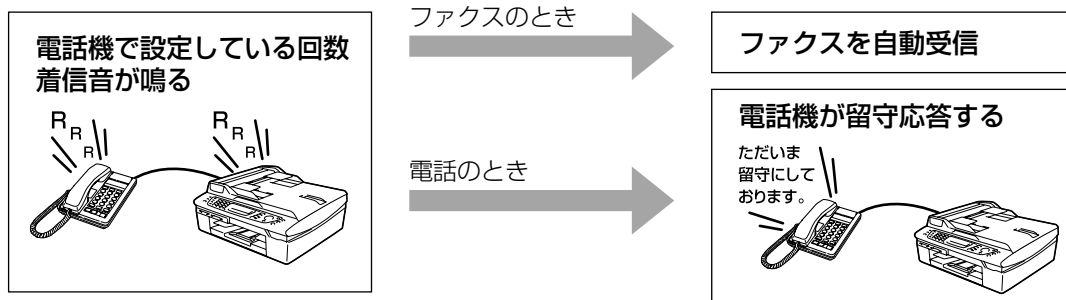
電話機を接続する（＊）	■ 外出するとき（ルス＝ソトヅケルスデン）

電話機で設定している回数着信音が鳴る

ファクスのとき

電話のとき

ファクスを自動受信

電話機が留守応答する

注意

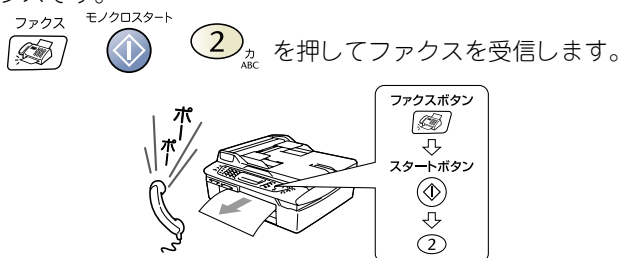
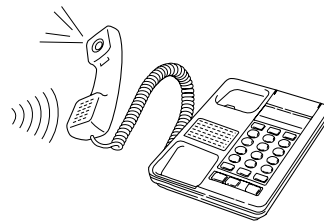
■ 本機と接続している留守番電話機の設定は、以下のようにしてください。

- 本機と接続している留守番電話機の設定は「留守」にしてください。
- より確実に受信するために、呼出回数が設定できる機種では、応答するまでの呼出回数を短め（1～2回）に設定してください。
- 応答メッセージは、最初に4、5秒くらい無音状態を入れ、できるだけ短め（20秒以内）に録音してください。
- 応答メッセージには、BGMを録音しないでください。
- 録音用のテープがある場合は、テープが留守番電話機に取り付けられていることを確認してください。

＊ ファクス付き電話は接続できません。

■ 着信音が鳴っている間に本機と接続している電話に出た場合

相手がファクスのとき
受話器から「ポーポー」という音が聞こえたら、相手がファクスです。

2 カABC を押してファクスを受信します。

相手が電話のとき
そのまま通話できます。

受信モードを選択する

受信設定

を押して、受信モードを選ぶ

受信設定 を押すごとに、受信モードが変更されます。

以下のモードから選びます。

- 「FAX= ファクスセンヨウ」：ファクス専用モードです。
- 「F/T= ジドウキリカエ」：自動切替モードです。
- 「ルス = ソトヅケルスデン」：外付留守電モードです。
- 「TEL= デンワ」：電話モードです。

■ 着信音の回数を変更する

(1) ファクス を押す

(2) 機能/確定 2 カABC 1 ア 1 ア を押す

(3) で呼出回数を選び 機能/確定 を押す
0～10回から選びます。

(4) 停止/終了 を押す

6 日付と時刻を設定する［時計セット］

現在の日付と時刻を合わせます。この日付と時刻はファクスモード中に液晶ディスプレイに表示され、ファクス送信したときに相手側の記録紙にも印刷されます。

1   **を押す**

◆ 時刻を設定する画面が表示されます。

```
ショキ　セッテイ
1. トケイ　セット
```

2 西暦の下 2 桁を入力し、機能/確定 を押す

例：2005 年の場合は 0 5 を押します。

```
トケイ　セット
ネン：2005
```

3 月を 2 桁で入力し、機能/確定 を押す

例：8 月の場合は 0 8 を押します。

```
トケイ　セット
ツキ：08
```

4 日付を 2 桁で入力し、機能/確定 を押す

例：21 日の場合は 2 1 を押します。

```
トケイ　セット
ヒヅケ：21
```

5 時刻を24時間制で入力し、機能/確定 を押す

例：午後 3 時 25 分の場合は 1 5 2 5 を押します。

```
トケイ　セット
ジコク：15：25
```

6 停止/終了 を押す

◆ 設定が終わり、ディスプレイに日付、時刻が表示されます。

```
08/21　15：25　Fax
ガシツ：ヒョウジュン
```

時刻はあくまで目安です。気になるときは、1 カ月おきに合わせ直してください。

■ 間違えて入力したときは

日付や時刻を間違えて入力したときは、停止/終了 を押して、始めから入力し直してください。

7 名前とファクス番号を設定する［発信元登録］

自分の名前とファクス番号を本機に登録します。登録した名前とファクス番号は、ファクス送信したときに相手側の記録紙に印刷されます。

2005/08/21 15:25 052XXXXXXX　ヤマダ タロウ　ページ 01/01
FAX送付状

1 機能/確定 0 2 **を押す**

◆ 発信元登録の設定画面が表示されます。

ショキ　セッテイ
2.　ハッシンモト　トウロク

2 **ファクス番号を入力し、機能/確定 を押す**

20 桁まで入力できます。

ハッシンモト　トウロク
ファクス：

3 **名前を入力し、機能/確定 を押す**

文字の入力方法については、右下の「文字の入れかた（変更のしかた）」をご覧ください。

ハッシンモト　トウロク
ナマエ：

4 停止/終了 **を押す**

◆ 設定を終了します。

■ 発信元登録を削除するときは

以下の手順で発信元登録を削除します。

(1) 機能/確定 0 2 **を押す**

◆「ヘンコウ　1. スル　2．シナイ」と表示されます。

(2) 1 **を押す**

(3) **ファクス番号の先頭で** 停止/終了 **を押す**

(4) 機能/確定 **を押す**

(5) 停止/終了 **を押す**

入力できる文字

本機では下記の文字や記号を入力できます。ボタンを押す回数に応じて、入力できる文字が変わります。

ボタン	入力できる文字
1	アイウエオァィゥェォ 1
2	カキクケコ A B C 2
3	サシスセソ D E F 3
4	タチツテトッ G H I 4
5	ナニヌネノ J K L 5
6	ハヒフヘホ M N O 6
7	マミムメモ P Q R S 7
8	ヤユヨャュョ T U V 8
9	ラリルレロ W X Y Z 9
0	ワヲン゛゜ー 0
*	（スペース）！" # $ % & ' ( ) ＊＋，－. ／、€
#	:;< = >?@ [ ] ^_

文字の入れかた（変更のしかた）

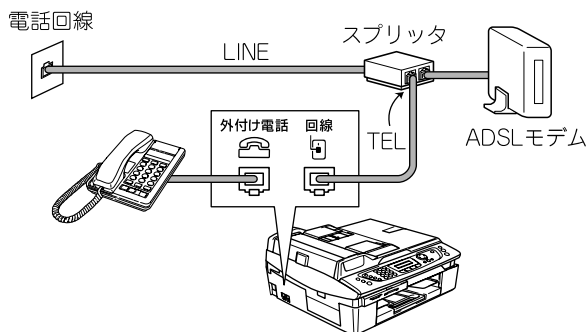
電話番号や文字は以下の操作で入力します。

したいこと	操作のしかた
文字を削除する	停止/終了 を押すと、■（カーソル）以降の右側の文字をすべて削除する
文字を変更する	◀ を押して ■（カーソル）を戻し、文字を入力する（上書きされます）
スペース（空白）を入れる	▶ を押して ■（カーソル）を右に移動させる（文字のときは * （1 回押）でもスペースを入れることができます）
記号を入力する	入力したい記号ボタン（ * または # ）を押して記号を選ぶ
同じボタンで続けて文字を入力する	▶ を押して ■（カーソル）を 1 文字分移動させて入力する
入力した内容を確定させる	機能/確定 を押す

いろいろな接続

ADSL をご利用の場合

本機を ADSL 環境で使用する場合は、本機を ADSL スプリッタの TEL 端子または PHONE 端子に接続してください。

スプリッタに接続した状態で、ファクスが送受信できることを確認してください。⇒ユーザーズガイド 40ページ「ファクスを送る」

- お使いの機器によっては、ADSL モデムにスプリッタ機能が内蔵されている場合があります。
- 詳しい設定については、スプリッタや ADSL モデムの取扱説明書をご覧ください。
- ADSL 環境で自分の声が響く、または相手の声が聞きづらいときは、ADSL のスプリッタを交換すると改善する場合があります。

注意

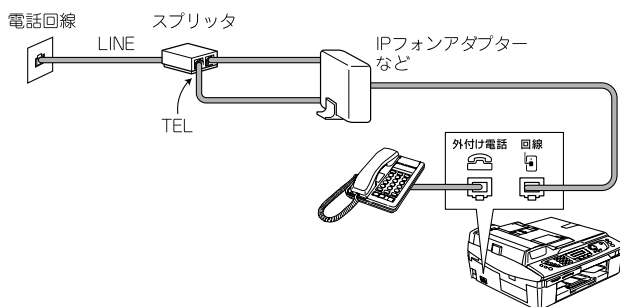
■ **ADSL モデムにスプリッタ機能が内蔵されていない場合、本機とパソコンは必ず「スプリッタ」で分岐してください。「スプリッタ」より前（電話回線側）で分岐すると、ブランチ接続（並列接続）となり、通話中に雑音が入ったり、音量が小さくなるなどの支障が発生します。**

■ IP フォンなどの IP 網をご利用の場合

(1) IP フォンをご利用の場合

回線種別を自動設定できないことがあります。
その場合は、手動で回線種別を設定してください。
⇒ 17 ページ「手動で回線種別を設定する」

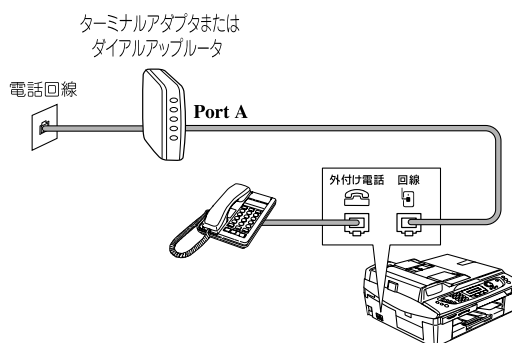
(2) IP 網を使用してファクス通信を行う場合

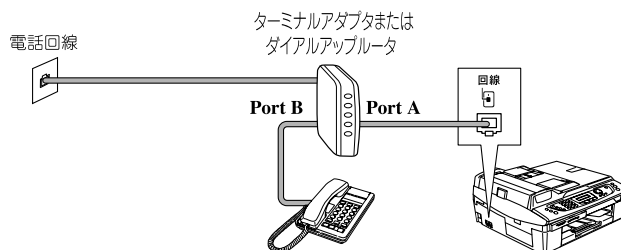
契約しているプロバイダの通信品質が保証されていることを確認してください。
通信品質が保証されている場合でも、通信がうまくいかないときは、安心通信モードに設定を変更してください。⇒ユーザーズガイド 126 ページ「安心通信モードに設定する」

ISDN をご利用の場合

本機をISDN 回線のターミナルアダプタまたはダイヤルアップルータに接続するときは、次の設定と確認を行ってください。

- 本機：
  回線種別を「カイセン：プッシュ」に設定する
- ターミナルアダプタ ：
  本機を接続して電話がかけられるか、電話が受けられるか確認する

■ 電話番号が 1 つの場合

本機を、ターミナルアダプタまたはダイヤルアップルータのアナログポートに接続します。電話とファクスの同時使用はできません。

■ 電話番号が 2 つの場合

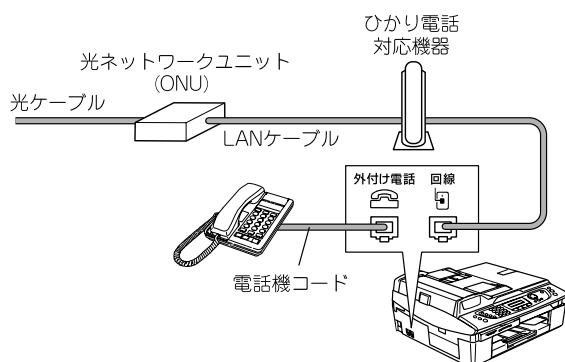
本機を、ターミナルアダプタまたはダイヤルアップルータのアナログポートに接続します。2 回線分使用できるので、ファクス送信中でも通話できます。

- 詳しい設定については、ターミナルアダプタまたはダイヤルアップルータの取扱説明書をご覧ください。

注意

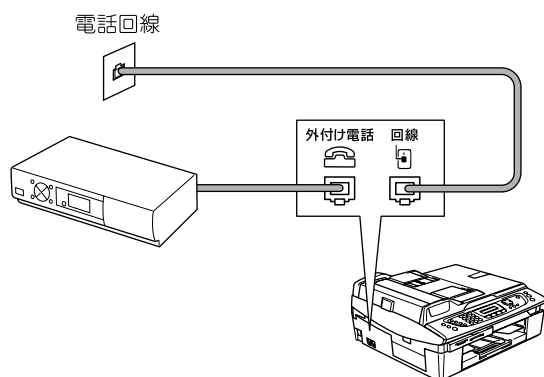
■ ISDN 回線でファクスの送受信がうまくいかない場合は、「特別回線対応」で「ISDN」を設定してください。
⇒ユーザーズガイド 126 ページ「特別な回線に合わせて設定する」

■ **本機が使用できないときは、ユーザーズガイドの「故障かな？と思ったら」をご覧ください。また、ターミナルアダプタの設定を確認してください。ターミナルアダプタの設定の詳細は、ターミナルアダプタの取扱説明書をご覧いただくか、製造メーカーにお問い合わせください。**

■ **ナンバー・ディスプレイサービスを契約されている場合は、ターミナルアダプタ側のデータ設定と、本機側の設定が必要です。⇒ユーザーズガイド 36 ページ「ナンバー・ディスプレイサービスの設定をする」**

ひかり電話に接続する場合

- ひかり電話について詳しくはNTTにお問い合わせください。
- ひかり電話対応機器へ設定するデータは、NTTから郵送される書面をご覧ください。
- ひかり電話対応機器の設定方法や不具合は、NTTにお問い合わせください。

CSチューナーやデジタルテレビを接続する場合

本機と CS チューナーやデジタルテレビを接続するときは、外付け電話端子に接続してください。

構内交換機（PBX）・ホームテレホン・ビジネスホンをご利用の場合

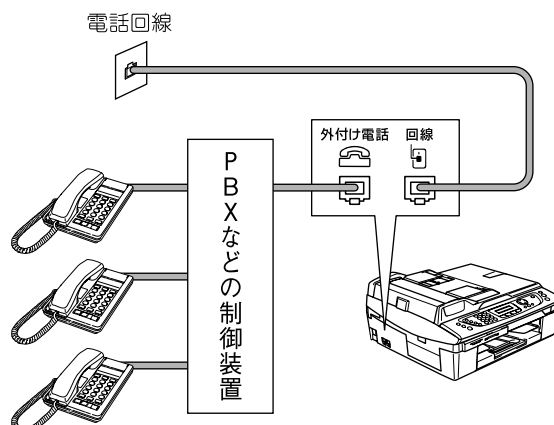
本機を構内交換機（PBX）などに接続する場合は、次のいずれかの方法で行います。

注意

■ **構内交換機、ホームテレホン、ビジネスホンに接続している場合、回線種別の自動設定ができないことがあります。その場合は、手動で回線種別を設定してください。⇒17ページ「手動で回線種別を設定する」**

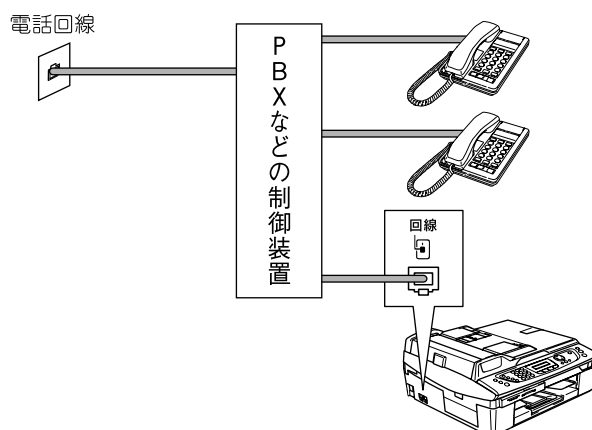
- ビジネスホンとは
  電話回線を3本以上収容可能で、その回線を多くの電話機で共有でき、内線通話などもできる簡易交換機です。
- ホームテレホンとは
  電話回線1、2本で複数の電話機を接続して、内線通話やドアホンも使用できる家庭用の簡易交換機です。

■ 本機の外付け電話としてホームテレホン、ビジネスホンを接続する

本機の外付け電話端子に構内交換機（PBX）などの制御装置を接続してください。

■ 本機を構内交換機（PBX）の内線電話として使用する

構内交換機またはビジネスホンの内線に本機を接続する場合、構内交換機またはビジネスホン主装置の設定をアナログ2芯用に変更してください。設定変更を行わないと、本機をお使いいただくことはできません。詳しくは、配線工事を行った販売店にご相談ください。

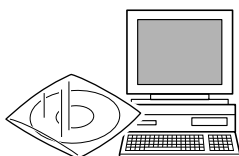
注意

■ **本機の特別回線対応の設定を「PBX」にしてください。⇒ユーザーズガイド126ページ「特別な回線に合わせて設定する」**

- PBXなどの制御装置がナンバー・ディスプレイに対応していない場合は「ナンバー・ディスプレイサービス」がご利用になれません。本機のナンバー・ディスプレイの設定を「Off」にしてください。⇒ユーザーズガイド36ページ「ナンバー・ディスプレイサービスの設定をする」

パソコン（Windows®）に接続する

本機をパソコン（Windows® 機）と接続してプリンタやスキャナとして使用する場合は、付属のドライバやソフトウェアをインストールする必要があります。（Macintosh® をお使いの方は、「STEP3　Macintosh® に接続する」をお読みください。）

…　動作環境や制限事項を確認します

プリンタ、スキャナなどの各機能の使いかたについては、付属のCD-ROMに収録されているHTMLマニュアルをご覧ください。

※ Windows®のパソコンにドライバをインストールした後は、Windows®の［スタート］メニューから、HTMLマニュアルを閲覧できます。⇒1ページ「ユーザーズガイドの構成」

※ Windows ®XPには、Windows ®XP Home Edition, Windows ®XP Professionalが含まれます。Windows ®XP Professional x64 Editionをお使いの場合は、ブラザーソリューションセンター（http://solutions.brother.co.jp）からドライバをダウンロードしてください。

1 インストールの前に

本機をパソコンと接続してプリンタやスキャナとして使用する場合は、ドライバや付属のソフトウェアなどをインストールする必要があります。
ソフトウェアをインストールする前に、CD-ROM に収録されている内容と、パソコンの動作環境を確認してください。

ドライバとは、本機をプリンタやスキャナとして使用できるようにするためのソフトウェアです。

CD-ROM の内容

付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットして表示される画面から、以下のことが行えます。

インストール

本機をプリンタやスキャナとして使用するために必要なドライバをインストールします。また、本機をより便利にお使いいただくために以下のソフトウェアもインストールします。

- Presto!® PageManager®
  TWAIN/WIA に準拠した、スキャンしたファイルを管理するソフトウェアです。
- ControlCenter2
  スキャナ機能やPC-FAX 機能などさまざまな機能の入り口となるソフトウェアです。
- TrueType フォント
  ブラザーオリジナルの日本語フォントです。インストール時に「カスタム」を選ぶと、インストールできます。

追加ソフトウェア

各種ドライバ、ソフトウェアを追加インストールできます。

- BRAdmin Professional
  ネットワークプリンタなどネットワーク上で使用する機器を管理できるソフトウェアです。
- **オートマチックドライバインストーラ**
- **ネットワーク印刷ソフトウェア（Windows®98 のみ）**
  ネットワーク環境で本機を使う場合に便利なツールです。詳しくは、CD-ROM に収録されている HTML マニュアルをご覧ください。
- NewSoft® Presto!® Image Folio
  画像を編集できるソフトウェアです。
- Brother 日本語 OCR
  スキャンして読み取った原稿を、文字データ（テキストデータ）に変換するソフトウェアです。
- Adobe® Acrobat® Reader®
  PDF ファイルをパソコン上で閲覧する場合に必要なソフトウェアです。

取扱説明書閲覧

以下のユーザーズガイドがパソコン上で閲覧、印刷できます。

- かんたん設置ガイド（本書）
- ユーザーズガイド（HTML 形式）

オンラインユーザー登録

オンラインでユーザー登録を行います。

サービスとサポート

- **ブラザーホームページ**
  ブラザーのホームページへリンクします。
- **ソリューションセンター**
  インターネット経由で、本機の最新情報を閲覧したり、最新データのダウンロードが行えます。
- **ブラザーダイレクトクラブ**
  インクカートリッジなどが購入できるオンラインショップへリンクします。

修復インストール

インストールがうまくいかなかった場合にクリックすると、ドライバを自動的に修復します。
※ USB ケーブルで接続している場合にのみ使用できます。

動作環境

本機とパソコン（Windows®）を接続する場合、パソコン側では以下の動作環境が必要となります。

OS ／ CPU ／メモリー
Windows® 98/98SE/Me/2000 Professional Pentium® II プロセッサ（Pentium® 互換 CPU 含む）以上 /64MB（推奨 128MB）以上 Windows® XP/ Pentium® II プロセッサ 300MHz（Pentium® 互換 CPU 含む）以上 /128MB（推奨 256MB）以上
ディスク容量
300MB 以上の空き容量
CD-ROM ドライブ
2 倍速以上必須
Web ブラウザ
Microsoft Internet Explorer 5 以上が必要です。 ※ Microsoft Internet Explorer 6 以上を推奨します。
インターフェース
● USB 2.0 フルスピード ● ネットワーク（10BASE-T）/（100BASE-TX） ※ USB ケーブル、ネットワークケーブル（LAN ケーブル）は、市販品をご利用ください。 ※ USB ケーブルは長さが2.0m 以下のものをお使いください。 ※ USB2.0 ハイスピード対応のパソコンでもご使用いただけますが、12M ビット / 秒のフルスピードモードでの接続になります。 ※ USB1.1 対応のパソコンとも接続できます。

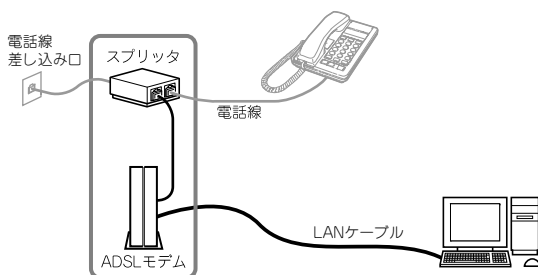
- メモリの容量に余裕があると、動作が安定します。
- Windows® 2000 Professional/XP を使用している場合は、「アドミニストレータ（Administrator）権限」でログオンする必要があります。

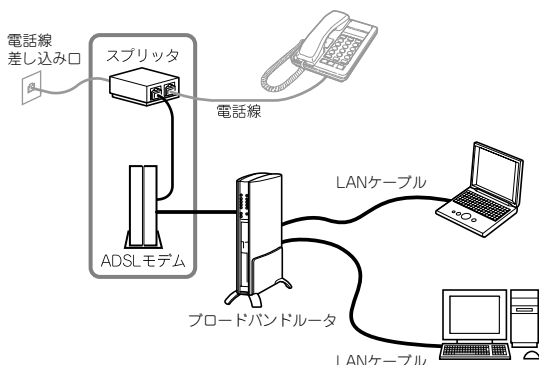
ネットワーク環境で複数のパソコンから使用する場合

ADSL やケーブルテレビ、光ファイバーなどのインターネット環境で、複数のパソコンを使用している場合は、本機をネットワークケーブル（LAN ケーブル）で接続すると、どのパソコンからも本機をプリンタ、スキャナとして利用することができます。

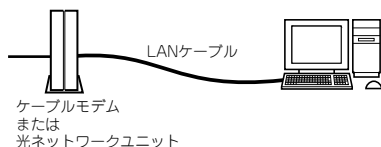
■ 本機を接続する前

● 一般的な ADSL 環境での接続例

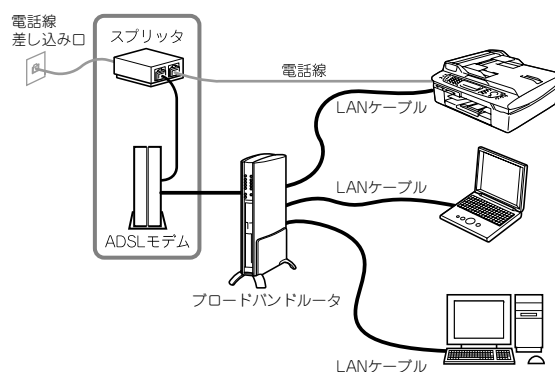
＜パソコンが 1 台の場合＞
ADSL モデムとパソコンがネットワークケーブル（LAN ケーブル）で接続されています。

※ お使いの機器によっては、ADSL モデムにスプリッタ機能が内蔵されている場合があります。

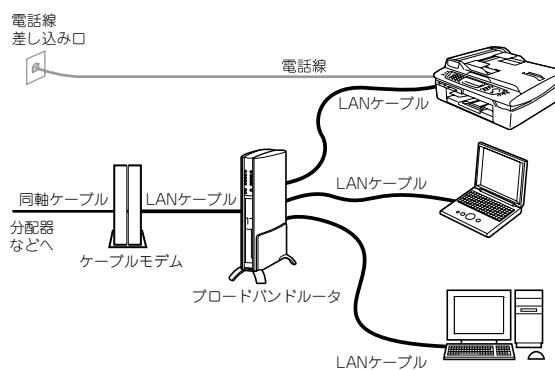
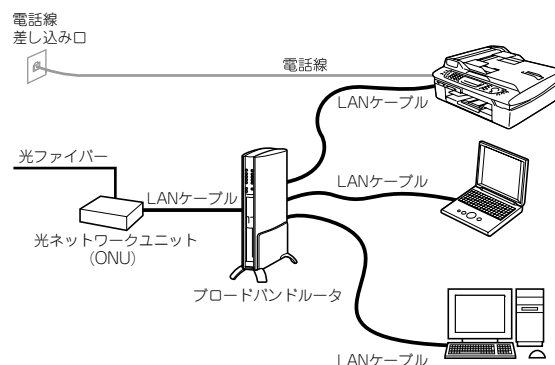
＜パソコンが 2 台の場合＞
複数のパソコンから同時にインターネットが利用できるように、「ブロードバンドルータ」が導入されています。

※ お使いの機器によっては、ADSL モデムにスプリッタ機能が内蔵されている場合があります。

● 一般的な CATV ／光ファイバー環境での接続例

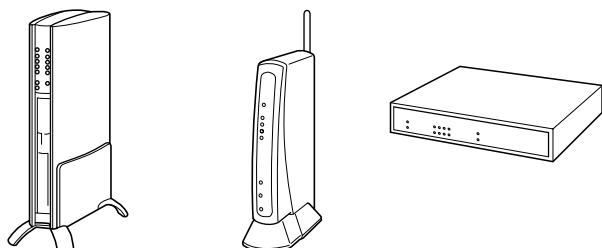
＜パソコンが 1 台の場合＞
ケーブルモデムまたは光ネットワークユニットとパソコンがネットワークケーブル（LAN ケーブル）で接続されています。

■ 本機を接続した後

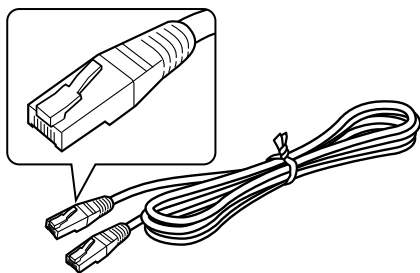
新たにネットワークケーブル（LAN ケーブル）を使って、本機とブロードバンドルータを接続します。

● 一般的な ADSL 環境での接続例

※ お使いの機器によっては、ADSL モデムにスプリッタ機能が内蔵されている場合があります。

● 一般的な CATV 環境での接続例

● 一般的な光ファイバー環境での接続例

■ ネットワーク接続に必要なものの準備

1 ブロードバンドルータ

ADSL や CATV、光ファイバー（FTTH）などのインターネット網と、家庭・オフィスの LAN（内部ネットワーク）を中継する機器です。複数台のパソコンから同時にインターネットに接続することができるようになります。

2 ネットワークケーブル（LAN ケーブル）

本機とブロードバンドルータを接続するのに必要です。カテゴリ 5（100BASE-TX 用）のストレートケーブルをお使いください。

- ブロードバンドルータの導入・接続方法については、お使いのブロードバンドルータの取扱説明書をご覧ください。
- モデム・光ネットワークユニットなどの機器に関するご質問は、提供メーカーにお問い合わせください。

準備ができたら、「ネットワークケーブル（LAN ケーブル）で接続する」へ進みます。

Windows® の場合

「ネットワークケーブル（LAN ケーブル）で接続する場合」（33 ページ）

Mac OS 9.1 ～ 9.2 の場合

「ネットワークケーブルで接続する」（45 ページ）

Mac OS X 10.2.4 以降の場合

「ネットワークケーブルで接続する」（47 ページ）

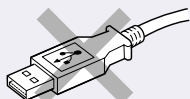
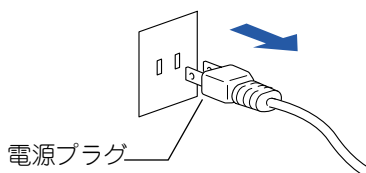
2 ドライバとソフトウェアをインストールする

注意

- インストールをする前に、「STEP1　付属品を取り付ける」「STEP2　設置･接続する」が終わっていることをご確認ください。
- メモリーカードが本機のカードスロットに差し込まれていないことをご確認ください。
- 本機に USB ケーブルと LAN ケーブルを同時につないでご使用になりたい場合は、手順にしたがって両方のインストールを行ってください。このとき、ネットワークケーブル（LAN ケーブル）と USB ケーブルを積み上げて、本体内部の溝におさめてください。（このとき、コア付きの USB ケーブルはご使用になれません。）
- アンインストールやその他の技術情報は、CD-ROM に収録されている「README」をお読みください。
- Windows® XP Professional x64 Edition をお使いの場合は、ブラザーソリューションセンター（http://solutions.brother.co.jp）からドライバをダウンロードしてください。

USB ケーブルで接続する場合

注意

- ここではまだ USB ケーブルは接続しないでください。

1 本機の電源コードをコンセントから外す

2 パソコンの電源を入れる

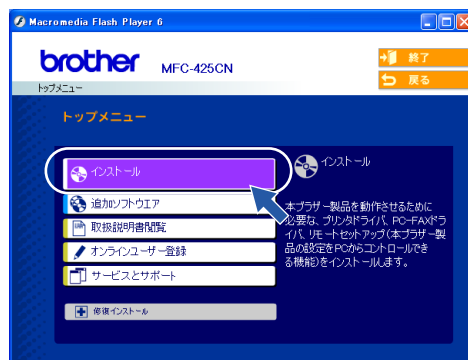
Windows® 2000/XP を使用している場合は、「アドミニストレータ（Administrator）権限」でログオンします。

3 付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットする

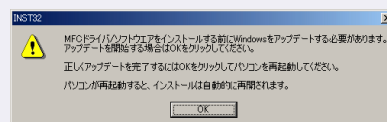
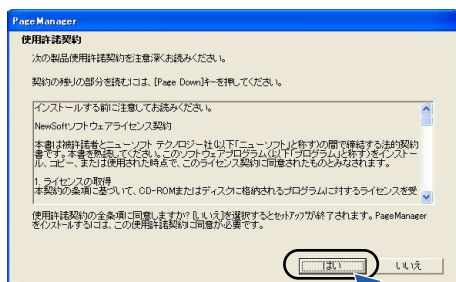
モデルを選択する画面が表示されたときは、お使いのモデルをクリックします。

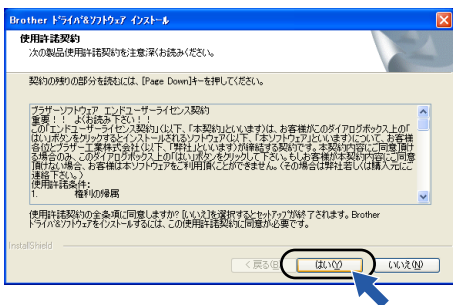
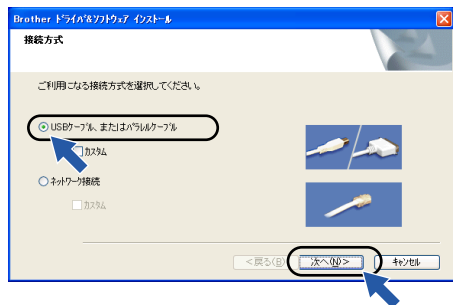
◆ メイン画面が表示されます。

画面が表示されないときは、「マイコンピュータ」から CD-ROM ドライブをダブルクリックし、「SETUP.EXE」をダブルクリックしてください。

4 「インストール」をクリックする

◆ ドライバとソフトウェアのインストールが始まります。

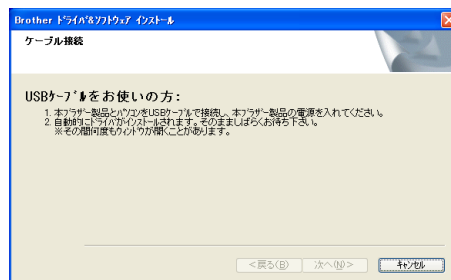
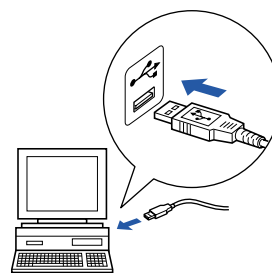
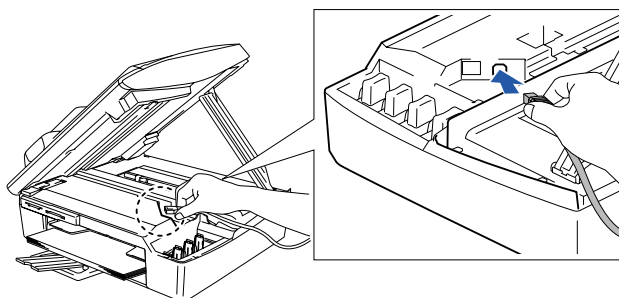
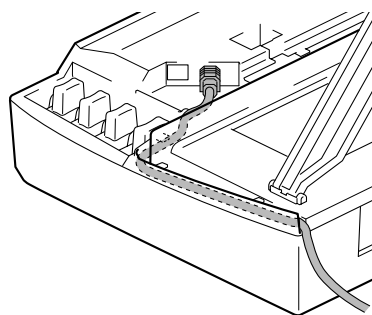
注意

- 以下の画面が表示されたときは、［OK］をクリックし、Windows® をアップデートしてください。パソコンが再起動すると、自動的にインストールが続行されます。

5 Presto!® PageManager® の使用許諾契約の内容を確認して、[はい] をクリックする

- Presto!® PageManager®がインストールされます。
- Presto!® PageManager® のインストールが終わると、続いてドライバとソフトウェアのインストールが始まります。

6 使用許諾契約の内容を確認し、[はい] をクリックする

7 「USB ケーブル、またはパラレルケーブル」を選び、[次へ] をクリックする

- Windows® XP をお使いの場合は、ウインドウが何度も開いたり、ディスプレイが何度もついたり消えたりする場合もありますが、そのまましばらくお待ちください。

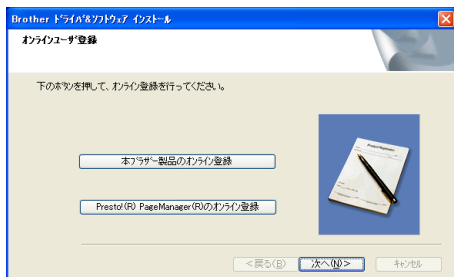
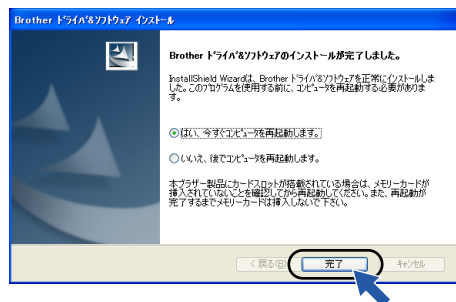
本機とパソコンをつなぐケーブルは同梱されておりません。市販の USB ケーブル（AB タイプ）をお買い求めの上、お使いください。

※ USB ケーブルは長さが 2.0m 以下のものをお使いください。

8 パソコンにケーブル接続の画面が表示されたら、本機とパソコンを USB ケーブルで接続する

まず、パソコンに USB ケーブルを接続します。

次に、本機の本体カバーを開け、インクカートリッジの隣にある USB ケーブル接続端子に USB ケーブルを接続します。

下の絵のように USB ケーブルを本機の溝におさめ、本体カバーを閉じます。

9 本機の電源コードをコンセントに差し込む

- 本機に電源が入り、インストールが開始されます。
- Windows® 98/98SE/Me/2000 の場合は、ウィンドウが何度も開く場合があります。ユーザー登録画面が表示されるまで、しばらくおまちください。

10 ユーザー登録をする

すぐにユーザー登録をする場合は［本ブラザー製品のオンライン登録］や［Presto!® PageManager® のオンライン登録］をクリックして、ユーザー登録を行います。登録終了後や、後でユーザー登録をする場合は手順 11 に進みます。

11 ユーザー登録が終わったら［次へ］をクリックする

12 ［完了］をクリックする

◆ パソコンが再起動します。
◆ 再起動したあと、インストール診断ツールが自動的に起動します。ドライバが正しくインストールされたかチェックし、正しくインストールされていない場合は、その結果を表示します。
正しくインストールできなかった場合は、画面の指示に従ってください。

13 「マイコンピュータ」から CD-ROM ドライブをダブルクリックする

モデルを選択する画面が表示されたときは、お使いのモデルをクリックします。

◆ メイン画面が表示されます。

画面が表示されないときは、「マイコンピュータ」から CD-ROM ドライブをダブルクリックし、「SETUP.EXE」をダブルクリックしてください。

14 メイン画面の「追加ソフトウェア」をクリックする

15 「Brother 日本語 OCR」をクリックする

画面の指示に従って、インストールを進めてください。

◆ Brother 日本語 OCR のインストールが終了しました。

■ ドライバがうまくインストールできないときは

ドライバを手順通りにインストールできなかった場合は、CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットして表示される画面から「修復インストール」をクリックして、再度インストールし直してください。

Presto!® PageManager® や Brother 日本語 OCR がうまくインストールできないときは、一度アンインストールをしてから、再度インストールし直してください。

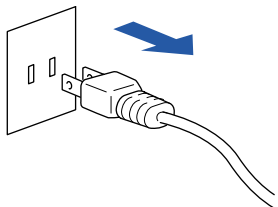
■ ドライバをアンインストールするときは

ドライバをアンインストールするときは、スタートメニューから［すべてのプログラム（プログラム）］－［Brother］－［MFC-425CN］－［アンインストール］の順に選択し、画面の表示に従ってください。

ネットワークケーブル（LAN ケーブル）で接続する場合

ブロードバンドルータを使用して、本機をネットワークケーブル（LAN ケーブル）で接続します。複数のパソコンから本機をプリンタ、スキャナとして利用できるようになります。

1 本機の電源コードをコンセントから外す

注意

- **本機にメモリーカードが差し込まれていないことを確認してください。**
- **USB ケーブルが接続されている場合は、USB ケーブルを本機から外してください。**

パーソナルファイアウォールをお使いの場合

パソコンに、ファイアウォールなどの機能を持つソフトウェアがインストールされている場合は、いったん停止させるか UDP のポート 137 を有効に設定してから、ドライバのインストールを行ってください。設定方法については、ソフトウェア提供元へご相談ください。

Windows® XP のパーソナルファイアウォール機能について

Windows® XP で、「インターネット接続ファイアウォール」が有効に設定されている場合は、下記の手順で無効にしてから、ドライバのインストールを行ってください。

(1) コントロールパネルから、［ネットワーク接続］をクリックする

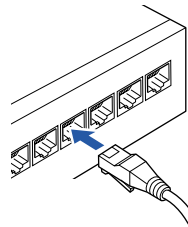
(2) 使用しているネットワークアイコン（ローカルエリア接続など）を右クリックし、［プロパティ］をクリックする

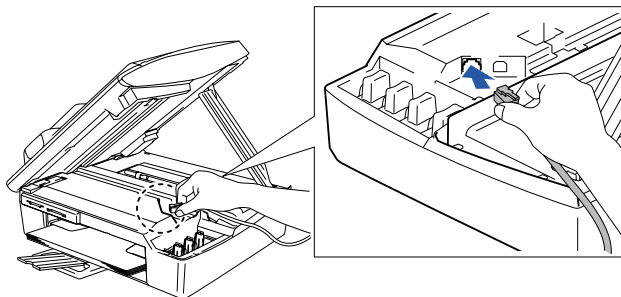
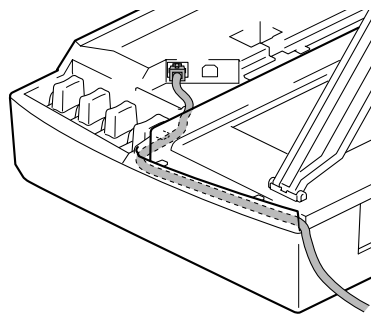
(3)［詳細設定］タブをクリックする

(4)［インターネットからこのコンピュータへのアクセスを制御したり防いだりして、コンピュータとネットワークを保護する］のチェックを外す

(5) ドライバのインストールが終わったら、ファイアウォールを有効に戻す

※ ファイアウォールを有効に戻すと、ソフトウェアの一部の機能が利用できなくなります。詳しくは CD-ROM に収録されている HTML マニュアルの「ネットワーク設定 - トラブルシューティング－ファイアウォールの問題」をご覧ください。

2 本機をネットワークケーブル（LAN ケーブル）で接続する

まず、ハブまたはルータの LAN ポートにネットワークケーブル（LAN ケーブル）を接続します。

次に、本機の本体カバーを開け、インクカートリッジの隣にあるLANケーブル接続端子にネットワークケーブル（LAN ケーブル）を接続します。

下の絵のようにケーブルを本機の溝におさめ、本体カバーを閉じます。

3 本機の電源コードをコンセントに差し込む

4 パソコンの電源を入れる

Windows® 2000/XP を使用している場合は、「アドミニストレータ（Administrator）権限」でログオンします。

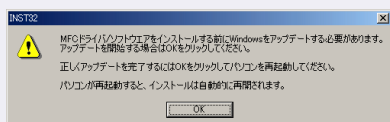
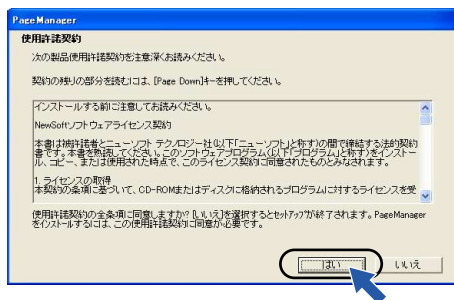
5 付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットする

モデルを選ぶ画面が表示されたときは、お使いのモデルをクリックします。

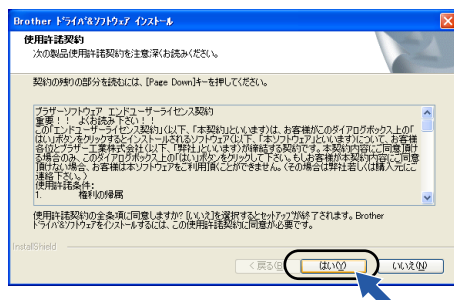
画面が表示されないときは、「マイコンピュータ」から CD-ROM ドライブをダブルクリックし、「SETUP.EXE」をダブルクリックしてください。

「インストール」をクリックする

注意

■ 以下の画面が表示されたときは、[OK] をクリックし、Windows® をアップデートしてください。パソコンが再起動すると、自動的にインストールが続行されます。

7 Presto!® PageManager® の使用許諾契約の内容を確認して、[はい] をクリックする

◆ Presto!® PageManager® がインストールされます。

◆ Presto!® PageManager® のインストールが終わると、続いてドライバとソフトウェアのインストールが始まります。

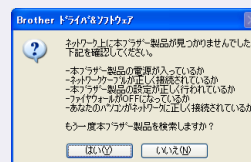
8 使用許諾の内容を確認し、[はい] をクリックする

9 「ネットワーク接続」を選び、[次へ] をクリックする

◆ ドライバとソフトウェアのインストールが始まります。

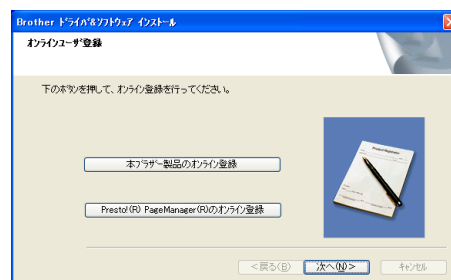
◆ このとき、ウィンドウが何度も開く場合がありますが、次のユーザー登録画面が表示されるまで、そのまましばらくおまちください。

ネットワーク上に複数の MFC-425CN がある場合は、インストールする MFC-425CN を一覧から選び、[次へ] をクリックしてください。

注意

■ 以下の画面が表示されたときは、記載内容を確認し、[はい] をクリックして再度検索を行います。

それでも検索されない場合は、[いいえ] をクリックし、表示される画面の指示にしたがって、IP アドレスなどを設定してください。

10 ユーザー登録をする

すぐにユーザー登録をする場合は［本ブラザー製品のオンライン登録］や［Presto!® PageManager® のオンライン登録］をクリックして、ユーザー登録を行います。登録終了後や、後でユーザー登録をする場合は手順 11 へ進みます。

11 ユーザー登録が終わったら [次へ] をクリックする

12 ［完了］をクリックする

◆ パソコンが再起動します。
◆ 再起動したあと、インストール診断ツールが自動的に起動します。ドライバが正しくインストールされたかチェックし、正しくインストールされていない場合は、その結果を表示します。
正しくインストールできなかった場合は、画面の指示に従ってください。

13 「マイコンピュータ」から CD-ROM ドライブをダブルクリックする

モデルを選択する画面が表示されたときは、お使いのモデルをクリックします。

◆ メイン画面が表示されます。

画面が表示されないときは、「マイコンピュータ」から CD-ROM ドライブをダブルクリックし、「SETUP.EXE」をダブルクリックしてください。

14 メイン画面の「追加ソフトウェア」をクリックする

15 「Brother 日本語 OCR」をクリックする

画面の指示に従って、インストールを進めてください。

◆ Brother 日本語 OCR のインストールが終了しました。

■ アンインストールするときは

ドライバをアンインストールするときは、スタートメニューから［すべてのプログラム（ プログラム ）］－［Brother］－［MFC-425CN］－［アンインストール］の順に選択し、画面の表示に従ってください。

「BRAdmin Professional」をインストールする

BRAdmin Professional は、ネットワークプリンタなど、ネットワーク環境に接続された装置の管理を行うソフトウェアです。SNMP（簡易ネットワーク管理プロトコル）に対応している製品であれば、他社製品の管理も一括して行えます。

1 付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットする

モデルを選ぶ画面が表示されたときは、お使いのモデルをクリックします。

> 画面が表示されないときは、「マイコンピュータ」から CD-ROM ドライブをダブルクリックし、「SETUP.EXE」をダブルクリックしてください。

2 「追加ソフトウェア」をクリックする

3 「BRAdmin Professional」をクリックする

画面の指示に従って、インストールを進めてください。

> BRAdmin Professional のパスワードは、お買い上げ時は「access」に設定されています。

> Windows®XP で「インターネット接続ファイアウォール」が有効に設定されている場合は、BRAdmin Professional を利用できません。ご利用される場合は、ファイアウォールの機能を無効にしてください。⇒ 33 ページ「Windows® XP のパーソナルファイアウォール機能について」

■ ネットワークの設定方法について

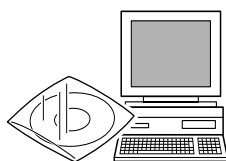
BRAdmin Professional を使ってネットワークを設定する方法については、HTML マニュアルをご覧ください。
⇒ HTML マニュアル「ネットワーク設定」

Macintosh® に接続する

本機を Macintosh® と接続してプリンタやスキャナとして使用する場合は、付属のドライバやソフトウェアをインストールする必要があります。（Windows® をお使いの方は、「STEP3　パソコン（Windows®）に接続する」をお読みください。）

1　インストールの前に　… 動作環境や制限事項を確認します

2　ドライバとソフトウェアをインストールする　… 本機をプリンタやスキャナとして使用するために必要なソフトウェアをインストールします

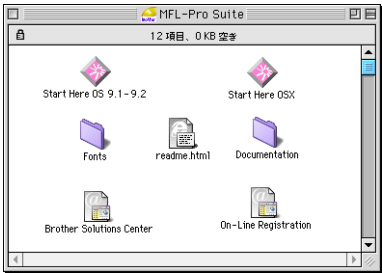
プリンタ、スキャナなどの各機能の使いかたについては、付属のCD-ROMに収録されているHTMLマニュアルをご覧ください。

1 インストールの前に

本機を Macintosh® と接続してプリンタやスキャナとして使用する場合は、ドライバや付属のソフトウェアなどをインストールする必要があります。
ソフトウェアをインストールする前に、CD-ROM に収録されている内容と、Macintosh® の動作環境を確認してください。

> ドライバとは、本機をプリンタやスキャナとして使用できるようにするためのソフトウェアです。

CD-ROM の内容

付属の CD-ROM を Macintosh® の CD-ROM ドライブにセットして表示される画面から、以下のことが行えます。

Mac OS 9.1 〜 9.2 の場合

Mac OS X 10.2.4 以降の場合

Start Here OS 9.1-9.2（Mac OS 9.1 〜 9.2）	Start Here OS X（Mac OS X 10.2.4 以降）
・ **ドライバ&ソフトウェアインストール** 本機をプリンタやスキャナ、PC-FAX として使用するために必要なドライバをインストールします。 ・ **Presto!® PageManager® インストール** TWAIN 準拠のスキャナソフトウェアをインストールします。	・ **ドライバ&ソフトウェアインストール** 本機をプリンタやスキャナ、PC-FAX、リモートセットアップ機能を使用するために必要なドライバをインストールします。 ・ **Presto!® PageManager® インストール** TWAIN 準拠のスキャナソフトウェアをインストールします。
Read Me!	
重要な情報とトラブルシューティングのヒントが閲覧できます。	
Documentation	
以下のユーザーズガイドが Macintosh® 上で閲覧、印刷できます。 ・ かんたん設置ガイド（本書） ・ ユーザーズガイド（HTML 形式）	
Brother Solutions Center	
インターネット経由で、本機の最新情報を閲覧したり、最新データのダウンロードが行えます。	
On-Line Registration	
オンラインでユーザー登録を行います。	
Fonts	
ブラザーオリジナルの和文書体が収録されています。	

動作環境

本機と Macintosh® を接続する場合、以下の動作環境が必要となります。

OS
Mac OS 9.1 ～ 9.2 Mac OS X 10.2.4 以降
ディスク容量
280MB 以上の空き容量
CD-ROM ドライブ
2 倍速以上必須
インターフェース
● USB 2.0 フルスピード ● ネットワーク（10BASE-T）/（100BASE-TX） ※ USB ケーブル、ネットワークケーブル（LAN ケーブル）は、市販品をご利用ください。 ※ USBケーブルは長さが2.0m 以下のものをお使いください。 ※ USB2.0 ハイスピード対応の Macintosh® でもご使用いただけますが、12M ビット / 秒のフルスピードモードでの接続になります。 ※ USB1.1 対応の Macintosh® とも接続できます。

メモリの容量に余裕があると、動作が安定します。

注意

■ **Mac OS 10.2 をお使いの場合は、Mac OS 10.2.4 以降へのアップグレードが必要となります。**

■ OS 対応表

お使いいただいている Mac OS® のバージョンによって、本機で使用できる機能が異なります。

機能 ＼ OS	9.1 ～ 9.2	10.2.4 以降
プリンタ	○	○
スキャナ	○（*）	○
PC-FAX ソフトウェア	○	○
Presto!® PageManager®	○	○
リモートセットアップ	×	○
ControlCenter2	×	○
フォトメディアキャプチャ	○	○
ステータスモニタ	×	○

＊本機のスキャンボタンからのスキャンはできません。また、ネットワークスキャンには対応していません。

ネットワーク環境で複数の Macintosh® から使用する場合

LAN 環境で、複数の Macintosh® を使用している場合は、本機をネットワークケーブル（LAN ケーブル）で接続すると、どの Macintosh® からも本機をプリンタ、スキャナとして利用することができます。

⇒ 28 ページ「ネットワーク環境で複数のパソコンから使用する場合」

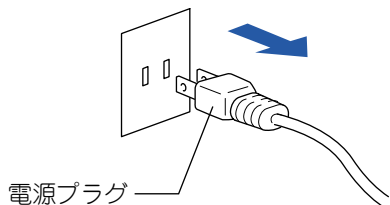
2 ドライバとソフトウェアをインストールする

注意

- ■ インストールをする前に、「STEP1　付属品を取り付ける」「STEP2　設置・接続する」が終わっていることをご確認ください。
- ■ メモリーカードが本機のカードスロットに差し込まれていないことをご確認ください。
- ■ 本機に USB ケーブルと LAN ケーブルを同時につないでご使用になりたい場合は、手順にしたがって両方のインストールを行ってください。このとき、ネットワークケーブル（LAN ケーブル）と USB ケーブルを積み上げて、本体内部の溝におさめてください。（このとき、コア付きの USB ケーブルはご使用になれません。）
- ■ アンインストールやその他の技術情報は、CD-ROM にある「README」をお読みください。

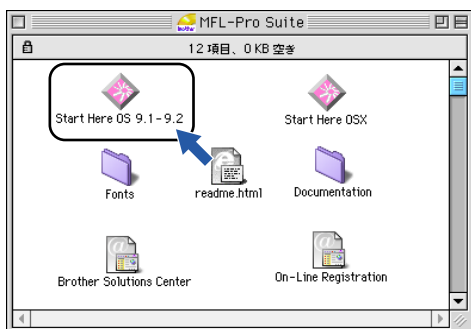
USB ケーブルで接続する場合（Mac OS 9.1 ～ 9.2）

注意

- ■ ここではまだ USB ケーブルは接続しないでください。

1 本機の電源コードをコンセントから外す

2 Macintosh® の電源を入れる

3 付属の CD-ROM を Macintosh® の CD-ROM ドライブにセットする

4 「Start Here OS 9.1-9.2」をダブルクリックする

5 ［ドライバ&ソフトウェア］をクリックする

画面の指示に従って、インストールを進めてください。

◆ インストールが終わると、Macintosh® の再起動を指示する画面が表示されます。

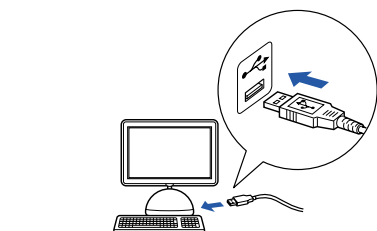
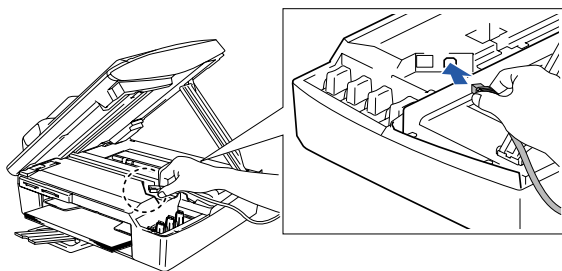
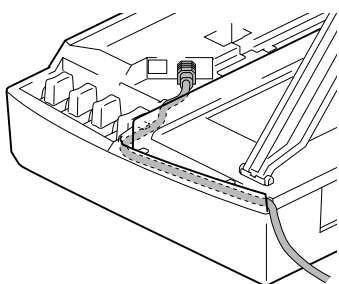
6 Macintosh® を再起動する

◆ Macintosh® が新しいドライバを認識します。

本機とパソコンをつなぐケーブルは同梱されておりません。市販の USB ケーブル（AB タイプ）をお買い求めの上、お使いください。

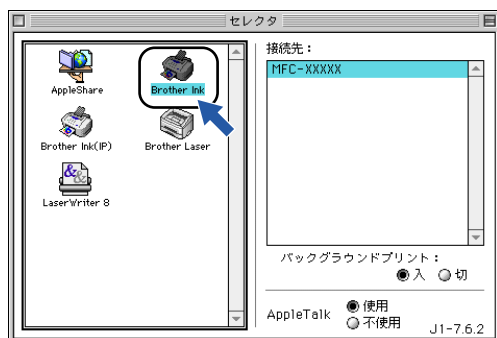
※ USB ケーブルは長さが 2.0m 以下のものをお使いください。

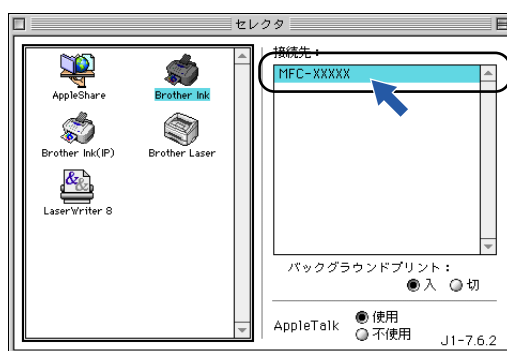
7 本機と Macintosh® を USB ケーブルで接続する

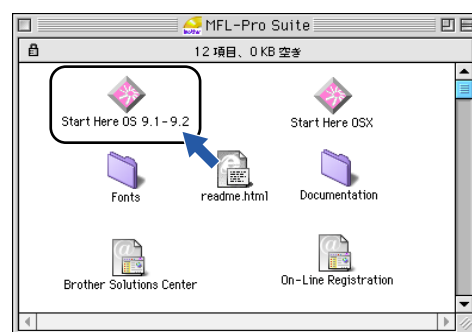
まず、Macintosh® に USB ケーブルを接続します。

次に、本機の本体カバーを開け、インクカートリッジの隣にある USB ケーブル接続端子に USB ケーブルを接続します。

下の絵のように USB ケーブルを本機の溝におさめ、本体カバーを閉じます。

8 本機の電源コードをコンセントに接続する

◆ 本機に電源が入ります。

9 「アップルメニュー」から「セレクタ」を選ぶ

10 「Brother Ink」をクリックする

11 「セレクタ」の右のウインドウに表示されたプリンタ名を選ぶ

12 「セレクタ」を閉じる

◆ ドライバのインストールが終了しました。
続けて、Presto!® PageManager® をインストールする場合は、手順 13 へ進みます。

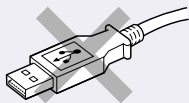
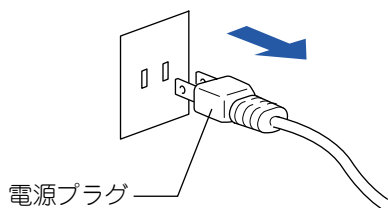
13 「Start Here OS 9.1-9.2」をダブルクリックする

14 [Presto!® PageManager®] をクリックする

画面の指示に従って、インストールを進めてください。

◆ Presto!® PageManager® がインストールされます。

USB ケーブルで接続する場合（Mac OS X 10.2.4 以降）

注意

■ ここではまだ USB ケーブルは接続しないでください。

1 本機の電源コードをコンセントから外す

2 Macintosh® の電源を入れる

3 付属の CD-ROM を Macintosh® の CD-ROM ドライブにセットする

4 「Start Here OS X」をダブルクリックする

5 ［ドライバ&ソフトウェア］をクリックする

画面の指示に従って、インストールを進めてください。

◆ インストールが終わると、Macintosh® の再起動を指示する画面が表示されます。

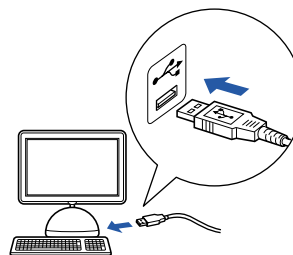
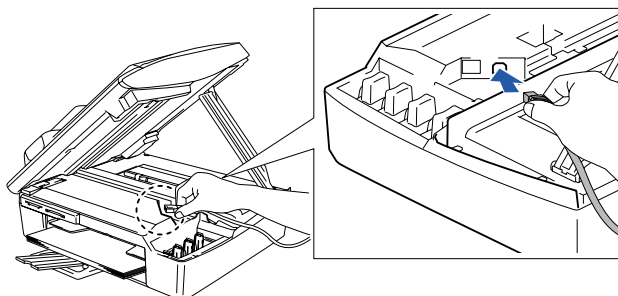
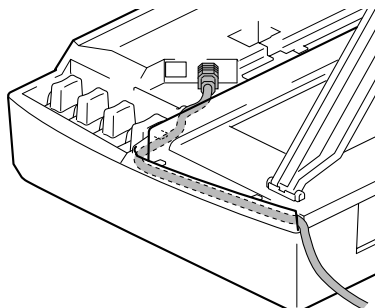
6 Macintosh® を再起動する

◆ Macintosh® が新しいドライバを認識します。Device Selector が自動的に立ち上がった場合は、手順 7・8 の通り、本機と Macintosh® を USB ケーブルで接続したあと、下記の画面で「USB」を選び［OK］を押してください。

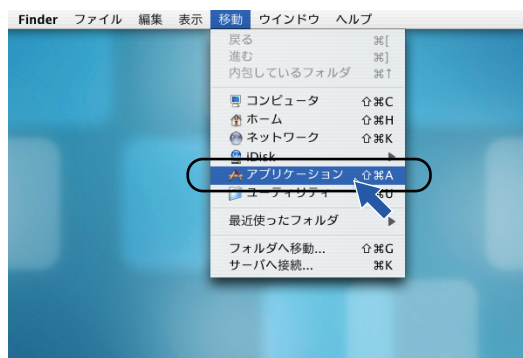
本機とパソコンをつなぐケーブルは同梱されておりません。市販の USB ケーブル（AB タイプ）をお買い求めの上、お使いください。

※ USB ケーブルは長さが 2.0m 以下のものをお使いください。

7 本機と Macintosh® を USB ケーブルで接続する

まず、Macintosh® に USB ケーブルを接続します。

次に、本機の本体カバーを開け、インクカートリッジの隣にある USB ケーブル接続端子に USB ケーブルを接続します。

下の絵のように USB ケーブルを本機の溝におさめ、本体カバーを閉じます。

8 本機の電源コードをコンセントに接続する

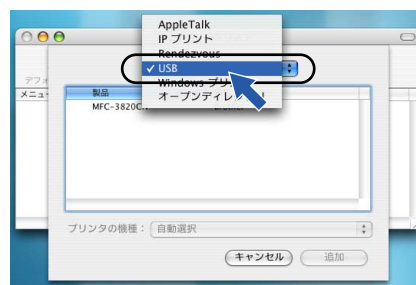
◆ 本機に電源が入ります。

9 [移動] メニューの [アプリケーション] を選ぶ

10 「ユーティリティ」フォルダをダブルクリックする

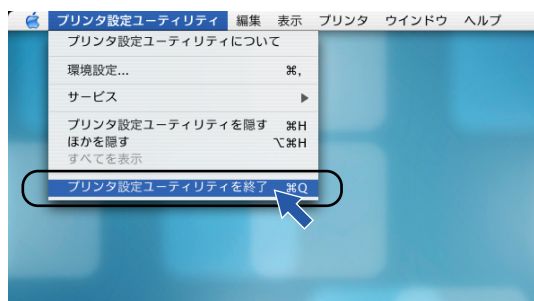
11 「プリンタ設定ユーティリティ」アイコンをダブルクリックする

Mac OS X 10.2.x の場合は、「プリントセンター」をダブルクリックします。

12 [追加] をクリックする

13 「USB」を選ぶ

Mac OS X 10.4 をお使いの場合、手順 13 の操作は必要ありません。

14 「プリンタ名」を選び、［追加］をクリックする

15 「プリンタ設定ユーティリティ」メニューから「プリンタ設定ユーティリティを終了」を選ぶ

◆ ドライバのインストールが終了しました。続けて、Presto!® PageManager® をインストールする場合は、手順 16 へ進みます。

16 「Start Here OS X」をダブルクリックする

17 ［Presto!® PageManager®］をクリックする

画面の指示に従って、インストールを進めてください。

◆ Presto!® PageManager® がインストールされます。

ネットワークケーブル（LAN ケーブル）で接続する場合（Mac OS 9.1 ～ 9.2）

1 本機の電源コードをコンセントから外す

注意

- 本機にメモリーカードが差し込まれていないことを確認してください。
- USB ケーブルが接続されている場合は、USB ケーブルを本機から外してください。

2 Macintosh® の電源を入れる

3 付属の CD-ROM を Macintosh® の CD-ROM ドライブにセットする

4 「Start Here OS 9.1-9.2」をダブルクリックする

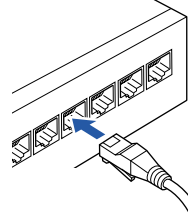
5 ［ドライバ&ソフトウェア］をクリックする

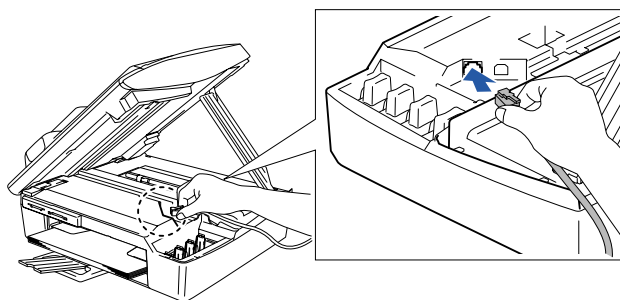
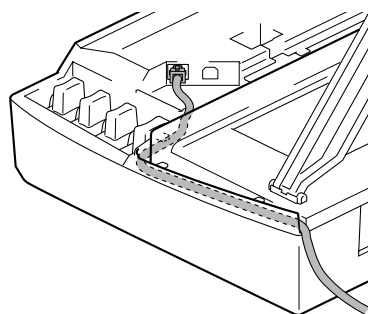
画面の指示に従って、インストールを進めてください。

◆ インストールが終わると、Macintosh® の再起動を指示する画面が表示されます。

6 Macintosh® を再起動する

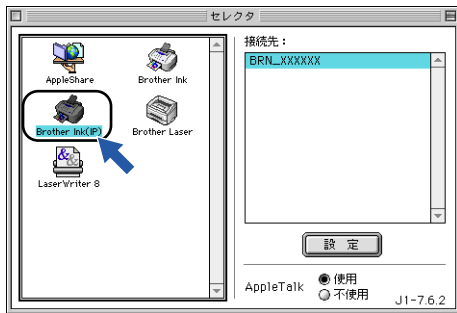
◆ Macintosh® が新しいドライバを認識します。

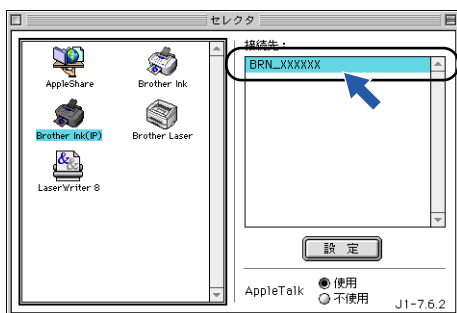
7 本機をネットワークケーブル（LAN ケーブル）で接続する

まず､ハブまたはルータの LAN ポートにネットワークケーブル（LAN ケーブル）を接続します。

次に、本機の本体カバーを開け、インクカートリッジの隣にあるLANケーブル接続端子にネットワークケーブル（LAN ケーブル）を接続します。

下の絵のようにケーブルを本機の溝におさめ、本体カバーを閉じます。

8 本機の電源コードをコンセントに差し込む

◆ 本機に電源が入ります。

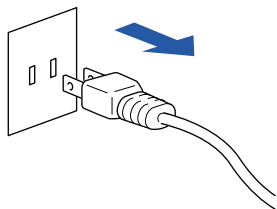
9 「アップル」メニューから「セレクタ」を選ぶ

10 「Brother Ink(IP)」をクリックする

11 「セレクタ」の右のウィンドウに表示されたプリンタ名「BRN_xxxxxx」*1 を選ぶ

*1 「xxxxxx」は、イーサネットアドレス（MAC アドレス）の末尾 6 桁の文字です。

12 「セレクタ」を閉じる

◆ ドライバのインストールが終了しました。
続けて、Presto!®PageManager® をインストールする場合は、「USB ケーブルで接続する場合（Mac OS 9.1 ～ 9.2）」（40 ページ）の手順 13 をご覧ください。

ネットワークケーブル（LAN ケーブル）で接続する場合（Mac OS X 10.2.4 以降）

1 本機の電源コードをコンセントから外す

注意

- 本機にメモリーカードが差し込まれていないことを確認してください。
- USB ケーブルが接続されている場合は、USB ケーブルを本機から外してください。

2 Macintosh® の電源を入れる

3 付属の CD-ROM を Macintosh® の CD-ROM ドライブにセットする

4 「Start Here OS X」をダブルクリックする

5 ［ドライバ&ソフトウェア］をクリックする

画面の指示に従って、インストールを進めてください。

◆ インストールが終わると、Macintosh® の再起動を指示する画面が表示されます。

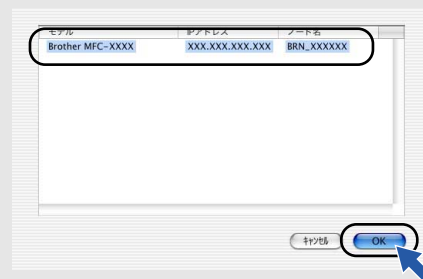
6 Macintosh® を再起動する

◆ Macintosh® が新しいドライバを認識します。
Device Selector が自動的に立ち上がった場合は、手順 7・8 の通り、本機をネットワークケーブル（LAN ケーブル）で接続したあと、以下の手順を実行してください。

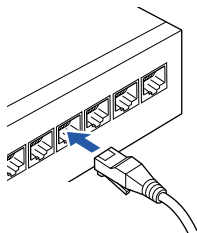
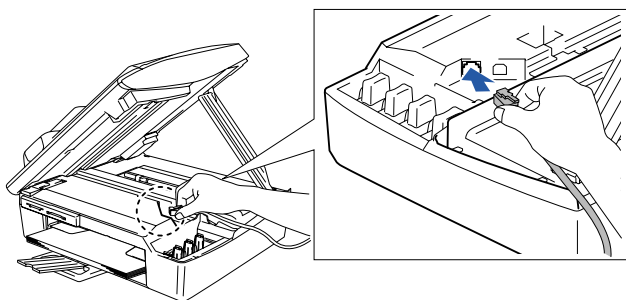
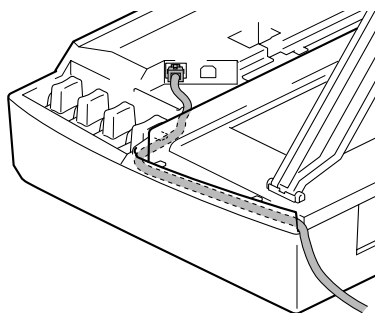
(1) 接続方式で、「ネットワーク」を選び、［OK］を押す。

(2) 「検索」を押す。

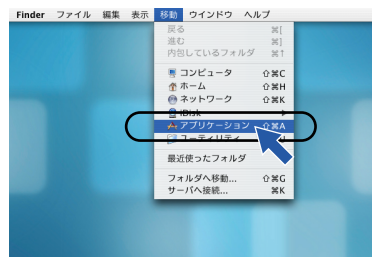
本機のスキャンボタンからネットワークスキャン機能を使う場合は、［パソコンをブラザー製品のスキャンキーへ登録］をクリックし、［表示名］にお使いのコンピュータ名を入力してください。

(3) 本機を選択して、［OK］を押す。

STEP1 付属品を取り付ける
STEP2 設置・接続する
STEP3 パソコン（Windows®）に接続する
STEP3 Macintosh® に接続する

本機をネットワークケーブル（LANケーブル）で接続する

まず､ハブまたはルータのLANポートにネットワークケーブル（LANケーブル）を接続します。

次に、本機の本体カバーを開け、インクカートリッジの隣にあるLANケーブル接続端子にネットワークケーブル（LANケーブル）を接続します。

下の絵のようにケーブルを本機の溝におさめ、本体カバーを閉じます。

8 本機の電源コードをコンセントに差し込む

◆ 本機に電源が入ります。

9 ［移動］メニューの［アプリケーション］を選ぶ

10 「ユーティリティ」フォルダをダブルクリックする

11 「プリンタ設定ユーティリティ」アイコンをダブルクリックする

Mac OS X 10.2.x の場合は､「プリントセンター」をダブルクリックします。

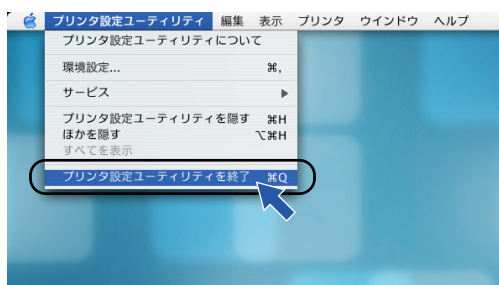
12 ［追加］をクリックする

13 下の画面のとおり選択する

Mac OS X 10.4 をお使いの場合、手順 13 の操作は必要ありません。

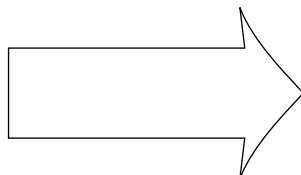
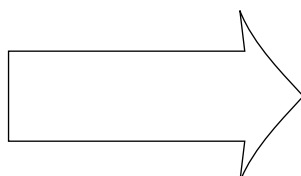
14 プリンタ名を選び、［追加］をクリックする

プリンタ名は、「Brother < モデル名 >」と表示されます。

15 「プリンタ設定ユーティリティ」メニューから「プリンタ設定ユーティリティ終了」を選ぶ

◆ ドライバのインストールが終了しました。続けて、Presto!®PageManager® をインストールする場合は、「USB ケーブルで接続する場合（Mac OS X 10.2.4 以降）」（42 ページ）の手順 16 をご覧ください。

この続きは…

ここまでの操作で、本機を使用するための準備が終了しました。本機をお使いいただくときは、目的に合わせてユーザーズガイドをよくお読みいただき、正しくお使いください。

「ユーザーズガイド」（冊子）
- ●ご使用の前に
- ●ファクス
- ●電話帳
- ●転送・リモコン機能
- ●コピー
- ●フォトメディアキャプチャ
- ●こんなときは

「ユーザーズガイド」(HTML 形式)
- ●プリンタ
- ●スキャナ
- ● PC-FAX
- ●フォトメディアキャプチャ
- ●リモートセットアップ
- ● ControlCenter2
- ●ネットワークプリンタ
- ●ネットワークスキャナ
- ●ネットワーク PC-FAX

※本書の内容や、ユーザーズガイド（冊子）の内容も含まれています。

■ ユーザーズガイド（HTML 形式）を閲覧するには

CD-ROM に収録されているユーザーズガイド（HTML 形式）を見たいときは、以下の手順で操作します。

Windows® の場合

(1) 付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットする

モデルを選択する画面が表示されたときは、お使いのモデルをクリックします。

◆ メイン画面が表示されます。

(2) 「取扱説明書閲覧」をクリックする

(3) 「ユーザーズガイド」をクリックする

◆ ユーザーズガイドが表示されます。

パソコンにドライバをインストールすると、Windows® のスタートメニューからユーザーズガイドを閲覧できます。［スタート］メニューから、［すべてのプログラム（プログラム）］－［Brother］－［MFC-425CN］－［取扱説明書］を選んでください。

Macintosh® の場合

(1) 付属の CD-ROM を Macintosh® の CD-ROM ドライブにセットする

(2) 「Documentation」をダブルクリックする

(3) ユーザーズガイドをダブルクリックする

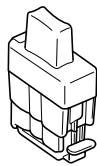
◆ ユーザーズガイドが表示されます。

関連製品のご案内

消耗品

■ インクカートリッジ

インクが残り少なくなったら、以下のインクカートリッジをお買い求めください。

種類	型番	印字可能枚数
ブラック	LC09BK	500 枚
マゼンタ	LC09M	400 枚
イエロー	LC09Y	400 枚
シアン	LC09C	400 枚
4 色セット （ブラック / マゼンタ / イエロー / シアン）	LC094PK	ブラック：500 枚 マゼンタ / イエロー / シアン：各色 400 枚

＊ A4 サイズで 5%印刷密度、標準モードでの印刷可能枚数です。

インクカートリッジは、ご注文シートを使って注文できます。⇒ユーザーズガイド 115 ページ「消耗品を注文したいときは」

専用紙・推奨紙

品質管理維持のため、下記の弊社純正の専用紙をご利用になることをお勧めします。

記録紙種類	商品名	型番（サイズ）	枚数
普通紙	上質普通紙	BP60PA（A4）	250 枚入り
光沢紙	写真光沢紙	BP60GLA（A4）、 BP60GLLJ（L 判）	20 枚入り
マット紙	インクジェット紙（マット仕上げ）	BP60MA（A4）	25 枚入り

また、OHP フィルムは以下の推奨品をお使いください。

・ Transparency 3M Transparency Film（型番：CG3410）

専用紙は、ご注文シートを使って注文できます。⇒ユーザーズガイド 115 ページ「消耗品を注文したいときは」

アフターサービスのご案内

この度は本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。ご愛用いただきます製品が、安心してご使用いただけますよう下記窓口を設置しております。ご不明な点、もしくはお問い合わせなどございましたら下記までご連絡ください。その際、ディスプレイにどのような表示が出ているかなどをおたずねいたしますので、あらかじめご確認いただけますと助かります。

【お客様相談窓口（ブラザーコールセンター）】	【消耗品のご注文窓口】
MFC 製品のご質問と障害に関するご相談 TEL ： ナビダイヤル 0570-031523 （052-824-5149） 受付時間：月～金　9：00 ～20：00 土　　　9：00 ～ 17：00 日・祝日および当社（ブラザー販売（株））休日はお休みとさせていただきます。 サービス＆サポートページ（ブラザーソリューションセンター）： http://solutions.brother.co.jp	ブラザー販売（株）情報機器事業部　ダイレクトクラブ 〒 467-8577　名古屋市瑞穂区苗代町 15-1 TEL ：0120-118-825 （土・日・祝日、長期休暇を除く 9：00 ～ 17：00） FAX ：052-825-0311 ホームページ： http://direct.brother.co.jp ・ 消耗品については、お買い上げの販売店にてお買い求めください。 ・ 万一、販売店よりお買い求めできない場合は、弊社ダイレクトクラブにて対応させていただきます。なお、FAX にてご注文いただく場合は、ユーザーズガイドの「ご注文シート」を印刷してご活用ください。

※ ユーザーズガイドに乱丁、落丁があったときは、「お客様相談窓口（ブラザーコールセンター）0570-031523」にご連絡ください。

※ Presto!®PageManager® については、以下にお問い合わせください。
ニューソフトジャパンカスタマーサポートセンター
TEL : 03-5472-7008 FAX : 03-5472-7009 10:00 ～ 12:00 13:00 ～ 17:00（土日・祝日を除く）
テクニカルサポート電子メール：support@newsoft.co.jp ホームページ：http://www.newsoft.co.jp

商標について

本文中では、OS 名称を略記しています。
Windows® 98 の正式名称は、Microsoft® Windows® 98 operating system です。
Windows® 98SE の正式名称は、Microsoft® Windows® 98 Second Edition operating system です。
Windows® 2000 Professional の正式名称は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system です。
（本文中では Windows® 2000 と表記しています。）
Windows® Me の正式名称は、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system です。
Windows® XP の正式名称は、Microsoft® Windows® XP operating system です。

Microsoft 、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
Apple 、Macintosh は、アップルコンピュータ社の商標です。
Adobe、Photoshop は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
Presto! PageManager は、NewSoft Technology Corp. の登録商標です。
Pentium は、Intel Corporation の登録商標です。
本書に記載されているその他の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

本製品は日本国内のみでのご使用となりますので、海外でのご使用はお止めください。海外での各国の通信規格に反する場合や、海外で使用されている電源が本製品に適切でない恐れがあります。海外で本製品をご使用になりトラブルが発生した場合、当社は一切の責任を負いかねます。また、保証の対象とはなりませんのでご注意ください。

These machines are made for use in Japan only. We can not recommend using them overseas because it may violate the Telecommunications Regulations of that country and the power requirements of your fax machine may not be compatible with the power available in foreign countries. Using Japan models overseas is at your own risk and will void your warranty.

● お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は大切に保存してください。
● 本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後 5 年です。